

下品野連区 地区防災計画



郷土を守る 地域の防災計画

令和6年8月策定

下品野連区自治会

地区防災計画改訂記録一覧

	改訂年月	内容
1	令和 6年8月	初版策定
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

<目次>

第1 地区防災計画本編	1
1 目的	
2 基本方針	
3 地域の災害特性	
4 防災訓練等	
5 防災備蓄品	2
6 防災に関する課題の意識	
7 防災知識の普及啓発	
8 避難	
第2 資料編	
1 地区の災害特性	
(1) 防災地区カルテ	
社会条件	3
水害および土砂災害	4
地震災害	5
(2) 土砂災害ハザードマップ	6
(3) 洪水ハザードマップ	7
(4) ため池ハザードマップ (二又池・荒子池)	8
(陣田池)	9
2 避難所	
(1) 避難所データ (下品野小学校体育館)	10
(2) 下品野小学校配置図	11
(3) 下品野小学校体育館平面図	12
3 防災備蓄倉庫	
(1) 防災備蓄倉庫一覧表	13
(2) 倉庫No.1 下品野小学校	14
(3) 倉庫No.2 下品野地域交流センター	16
(4) 倉庫No.3 二又池防災備蓄倉庫	19
(5) 倉庫No.4 堤洞防災備蓄倉庫	21
4 街頭消火器配置図	23
5 一時集合場所一覧表	25
6 大丈夫札	28
7 防災マップ (品野町1丁目～北丘町)	29
8 下品野地区災台帳	43
9 非常時持ち出しチェックリスト	44
10 防災メモ	45

第1 地区防災計画本編

- 1 目的
- 2 基本方針
- 3 地域の災害特性
- 4 防災訓練等
- 5 防災備蓄品
- 6 防災に関する課題の意識
- 7 防災知識の普及啓発
- 8 避難

下品野連区地区防災計画

1 目的

この計画は、下品野連区における防災活動に必要な事項を定め、地震その他の災害から生命、身体及び財産を保護するとともに被害の拡大防止を目的とする。

2 基本方針

地域防災を考える際、数多くの課題が出てきます。すべての課題に対策が施せるわけではなく、時には対策を施すことができない課題もあります。

防災活動は持続性が重要であり、対策が施せない課題にこだわるが故に防災活動が停滞することがないように、時には“後回し”や“妥協”することも防災活動を続ける上での工夫であると考えます。

2歩下がったとしても3歩進み、それが次の4歩目につながるよう『地域みんなで防災活動を続ける。』ことを下品野連区地区防災計画の基本方針とします。

防災計画に満点はないと言われていています。私たちの「下品野連区地区防災計画」も決して完璧な地区防災計画ではありません。必ず、不都合な点や不足事項などに気づくことがあると思います。

しかし、その時が地域防災力向上のチャンスです。それらに気づいたとき、例え後から見れば最良ではなくても、その時点において最良と思われる計画にその都度修正しブラッシュアップし続けることにより、安全で安心な暮らしに一步ずつ近づくことができると考えています。

3 地域の災害特性（P 3 参照）

ハザードマップ等の資料から、私たちの住む下品野連区ではどのような災害が発生するのか地域の災害特性を把握し、どのような被害が私たちに降りかかるのか想像してみましょ。平常時に想像力を最大限に働かせ、被災時の想定外を少しでも減らしておきましょう。災害を具体的にイメージすることが災害対策を考える第一歩になります。

4 防災訓練等

私たちの地域では、様々な防災活動が行われています。他人事と思わず積極的に参加しましょう。

「どのような訓練をすればいいのだろうか？」と考えてしまうのは「具体的な地域の課題が見えていない。」のです。地域の課題が見えてくれば「こんな訓練をしてみよう。」に必ず変わるはず。小さな訓練の積み重ねがいざというときに役立ちます。

(1) 瀬戸市総合防災訓練（例年11月第3日曜日）

瀬戸市が主催する総合防災訓練に参加します。

(2) 下品野地域防災訓練（例年11月第3日曜日）

瀬戸市が主催する総合防災訓練に併せ、様々な災害を想定した地域防災訓練（防災資機材取扱訓練、防災資機材点検、避難所開設運営訓練、情報収集訓練、土砂災害危険区域把握訓練など）を行います。

(3) 新防災人材育成研修会（5月第3水曜日）

新たに自主防災リーダー及び防火防災委員に委嘱された方を対象に、地域の防災についての取り組みなどの基礎研修を行います。

(4) その他

避難訓練などの実践的な訓練のみにとらわれることなく、図上訓練や、防災資機材点検、課

題のあぶり出し、街頭消火器の点検、地区防災計画の見直しなど、あらゆる防災に対する取り組みすべてが防災訓練であり、積極的に多様な訓練を取り入れるよう努めます。また可能な限り、参加層（老若男女）、場所、季節、時間帯を変化させ、真に効果のある防災訓練となるよう努めます。

5 防災備蓄品（P14からの備蓄品参照）

- (1) 地域の防災備蓄資機材について、防災・減災するためには「何が必要か」、「いくつ必要か」、「これは要らないのでは」、と常に意識することが重要であり、防災活動を行う上で私たちが本来に必要な資機材の種類、数量、維持管理方法、取扱方法、調達方法などを考える必要があります。また、11月の地域防災訓練時や防災人材育成研修会等において、防災備蓄資機材を1年に1～2回は見直すよう努めます。
- (2) 各家庭における家庭内備蓄について、7日分以上（最低でも3日分）の食料や飲料水の備蓄を啓発促進します。また、普段から購入している飲料水や食料品、生活必需品をうまく活用（ローリングストック）するよう心掛けます。備蓄品を維持管理することは簡単ではありませんが、必ず私たちの助けになります。

6 防災に関する課題の意識

日ごろから防災に関する課題を意識することが、防災活動の取組みをより明確にすることにつながります。日本各地、世界各地で発生する災害を自分事として捉え、「この災害が私たちの地域で発生したら、どんな被害が生じ、今できることは何かあるのか。」と考え、課題をあぶり出し、その課題に対する対応策を考え、できることから実際に取り組むことが地域防災力の向上につながります。しかし、あまり真剣に防災のことばかりを考えると疲れます。細く長く取り組みましょう。

7 防災知識の普及啓発

災害時の被害を最小限にするために、防災に関する正しい知識を身に付ける必要があります。地域イベント（町内清掃、お祭り等）などあらゆる機会を捉え、住民に知識や情報を伝える機会を増やし防災人材の裾野を広げるよう努めます。また、住民も受け身でなく自ら積極的に知識や情報を身に付け発信側になるよう意識しましょう。

8 避難

災害時に“危険な場所”にいる人は避難することが原則です。しかし、避難所に行くことだけが避難することではありません。

『避難』は文字どおり『難』を『避ける』ことです。自宅が安全であれば避難所に行く必要はありません。特にペットを飼っている方や高齢者、女性、子どもがいるご家庭など、避難所での生活よりも住み慣れた自宅避難の方がストレスなく生活できる場合が多いので、可能な限り在宅避難をするよう日頃から食料や日用品など家庭内で防災備蓄品の準備をしておきましょう。

一方、避難所の開設運営は地元住民を主体に、行政や施設関係者などと連携して、避難所を開設運営します。なお、実際の災害時には、平常時では想像しえないことが多く発生することが予想されるので、避難者を中心に避難所運営委員会などを作り、その都度課題に対する暫定ルールを作り柔軟に対応します。

また、地震避難所である「下品野小学校」は、他地域と接しており、下品野住民以外の住民の避難も考えられます。平常時から、避難所開設運営における様々な課題を想定しておきましょう。

第2 資料編

- 1 地区の災害特性
 - (1) 防災地区カルテ 社会条件
水害および土砂災害
地震災害
 - (2) 土砂災害ハザードマップ
 - (3) 洪水ハザードマップ
 - (4) ため池ハザードマップ (二又池・荒子池)
(陣田池)

- 2 避難所
 - (1) 避難所データ (下品野小学校体育館)
 - (2) 下品野小学校配置図
 - (3) 下品野小学校体育館平面図

- 3 防災備蓄倉庫
 - (1) 防災備蓄倉庫一覧表
 - (2) 倉庫No.1 下品野小学校
 - (3) 倉庫No.2 下品野地域交流センター
 - (4) 倉庫No.3 二又池防災備蓄倉庫
 - (5) 倉庫No.4 堤洞防災備蓄倉庫

- 4 街頭消火器配置図

- 5 一時集合場所一覧表

- 6 大丈夫札

- 7 防災マップ (品野町1丁目～北丘町)

- 8 下品野地区災台帳

- 9 非常時持ち出しチェックリスト

- 10 防災メモ

【12-A】下品野連区 社会条件

【連区の概要】

下品野連区は瀬戸市の北東部に位置している。連区の南側の市街地を中心にやきものの関連施設が集積している。主要道路としては、国道 248 号が南北に通過しているほか、品野連区東部と県道 33 号で結んでいる。

下品野連区



【人口および世帯数】

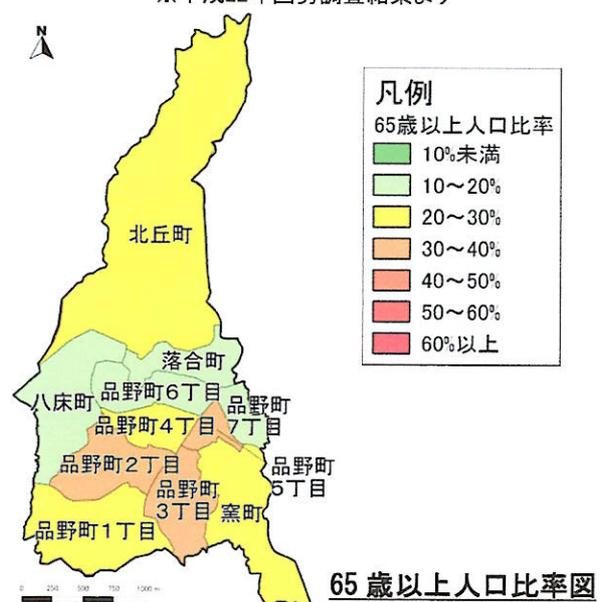
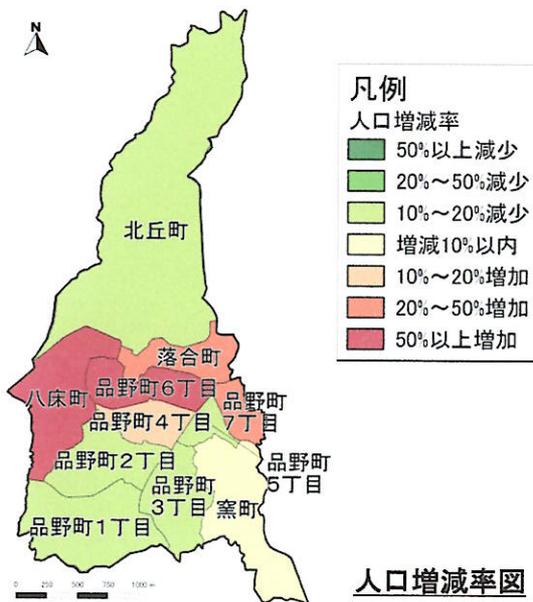
平成 12 年から平成 22 年までの 10 年間で、下品野連区全体の人口は 7,463 人から 7,528 人と 0.9%増加している。連区中央部の八床町、品野町 4 丁目・6 丁目・7 丁目、落合町などでは人口が増加傾向である。連区北部および南部では減少傾向であった。また世帯数は 2,399 世帯から 2,764 世帯と 15.2%増加している。

下品野連区全体の 65 歳以上人口比率が 24.1%と、瀬戸市全体の 23.3%と比べて 0.8%高く、連区北部と南部では 65 歳以上人口比率が比較的高い。

階層別人口構成

年代	人口	構成比
0～14歳	1,017人	13.7%
15～64歳	4,637人	62.2%
65歳以上	1,796人	24.1%
区分不明	78人	-
連区内人口	7,528人	

※平成22年国勢調査結果より



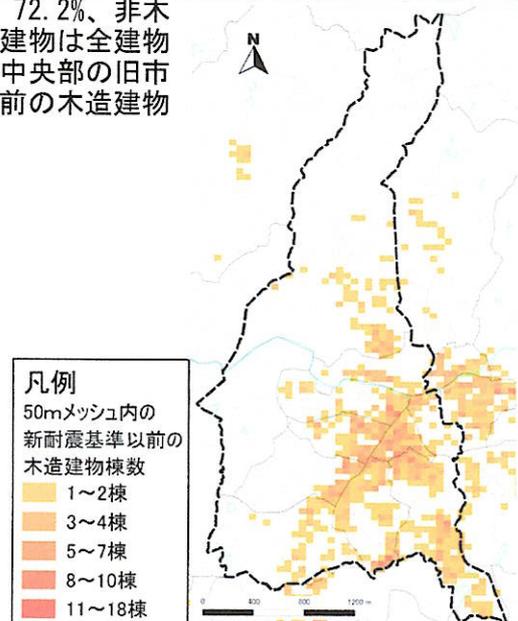
【建物】

下品野連区の木造建物および非木造建物の割合は、木造建物 72.2%、非木造建物 27.8%である。新耐震基準以前（昭和 55 年以前）の木造建物は全建物の 38.2%であり、瀬戸市全体の 34.3%に比べて高い。特に連区中央部の旧市街地（品野町 2～7 丁目の国道 248 号沿い）は、新耐震基準以前の木造建物が集中している。

木造・非木造構成

	建築年	棟数	構成比
木造	S35年以前	637棟	17.1%
	S36～55年	783棟	21.1%
	S56年以降	1,262棟	34.0%
	計	2,682棟	72.2%
非木造	S45年以前	375棟	10.1%
	S46～55年	262棟	7.1%
	S56年以降	397棟	10.7%
	計	1,034棟	27.8%
	連区内棟数	3,716棟	100.0%

※平成23年度都市計画基礎調査
建物利用現況図をもとに集計



【12-B】下品野連区 水害および土砂災害

- 過去に水害が発生した箇所がある。また、落合町に土砂災害特別警戒区域および土砂災害警戒区域が集中している。
- 連区中央部を除き、風水害時の避難所までの距離が離れている地域が存在する。

【水害および土砂災害箇所】

下品野連区では、浸水想定区域については設定されていないが、北丘町と落合町との境界付近、品野町5丁目では平成12年の東海豪雨時に浸水被害が発生している。

また、落合町に土砂災害特別警戒区域（急傾斜地の崩壊／土石流）および土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊／土石流）が集中している。

その他、土石流危険渓流、急傾斜地崩壊危険箇所が北丘町、落合町、窯町などに分布している。

土砂災害警戒区域内にある建物棟数

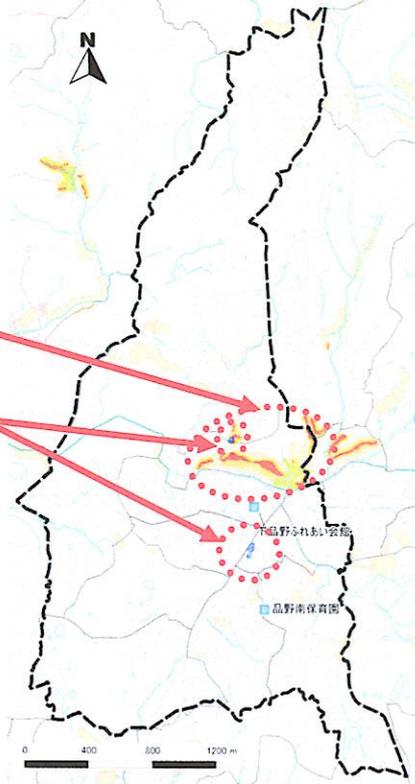
急傾斜地の崩壊	76棟
特別警戒区域	27棟
警戒区域	49棟
土石流	20棟
特別警戒区域	0棟
警戒区域	20棟

落合町では土砂災害特別警戒区域および土砂災害警戒区域が集中する。

北丘町と落合町との境界付近、品野町5丁目では過去に水害が発生している。

凡例

風水害避難所	風水害避難所
土砂災害情報	土砂災害情報
急傾斜地の崩壊（特別警戒区域）	急傾斜地の崩壊（特別警戒区域）
土石流（特別警戒区域）	土石流（特別警戒区域）
急傾斜地の崩壊（警戒区域）	急傾斜地の崩壊（警戒区域）
土石流（警戒区域）	土石流（警戒区域）
土石流危険渓流	土石流危険渓流
土石流危険渓流による危険区域	土石流危険渓流による危険区域
急傾斜地崩壊危険箇所	急傾斜地崩壊危険箇所
地すべり危険箇所	地すべり危険箇所
既往水害（東海豪雨）	既往水害（東海豪雨）



水害・土砂災害危険度図

【風水害時の避難所および緊急避難場所】

下品野連区では、下品野ふれあい会館、品野南保育園の2ヶ所が風水害時の避難所・緊急避難場所として指定されている。北丘町、窯町、品野町1丁目、八床町などの一部では、近隣連区の避難所を含めても、避難所までの距離が700m以上離れている。これらの地域では、風水害時の避難所までの距離が離れていることを住民に周知するとともに、早めの避難を促すなど、避難体制を整える必要がある。

風水害時の避難所・緊急避難場所一覧

緊急避難場所・避難所	収容定員（目安）		
	長期	初期	直後
品野南保育園	20人	45人	70人
下品野ふれあい会館	40人	75人	125人
品野台地域交流センター【品野連区】	60人	120人	195人

※地域防災計画より

北丘町では避難所まで700m以上離れている地域が存在する。

凡例

避難所・緊急避難場所（風水害）	避難所・緊急避難場所（風水害）
緊急避難場所兼避難所	緊急避難場所兼避難所
避難所等からの対象範囲（同心円）	避難所等からの対象範囲（同心円）
避難所から700mの範囲	避難所から700mの範囲

八床町、品野町1丁目、窯町の一部では避難所まで700m以上離れている地域が存在する。



風水害時の避難所・緊急避難場所の対象範囲図

【12-C】 下品野連区 地震災害

- 道路幅員の狭い道路が集中している地域がある。また、水野川沿い、紺屋田川沿いで液状化の危険性が高い。
- 連区中央部を除き、地震時の避難所までの距離が離れている。

【建物被害および液状化】

(1) 建物被害について

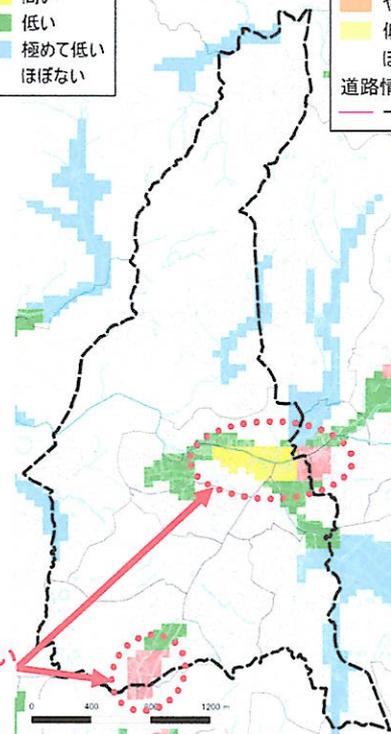
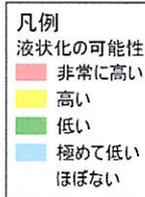
耐震性の低い建物が倒壊する危険性がやや高い地域は、連区南部に分布する傾向がある。連区中央部から南部の市街地は幅員の狭い道路が集中しており、地震発生時において倒壊家屋等による道路閉塞や火災延焼の可能性が高い。

(2) 液状化について

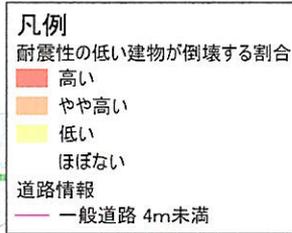
液状化の可能性がある地域は、水野川とその支流の鳥原川、瀬戸川の支流の紺屋田川で形成された沖積低地（谷底平野）に分布している。

このうち、可能性が高い地域として、下記の地域がある。

- ①紺屋田川に面した地域（品野町1丁目）
- ②水野川と鳥原川が合流する地域（落合町、品野町6丁目・7丁目）



液状化危険度図



建物(木造および非木造)倒壊危険度図

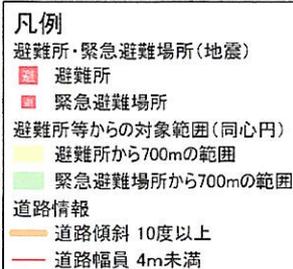
【地震時の避難所および緊急避難場所】

下品野連区では、地震時の避難所および緊急避難場所として下品野小学校が指定されている。北丘町、八床町、品野町1~3丁目、窯町などでは、近隣連区の避難所を含めても、地震時の避難所もしくは緊急避難場所までの距離が700m以上離れている。これらの地域では、地震時の避難所への近接性が良くないことを地域住民に周知する必要がある。

地震時の避難所・緊急避難場所一覧

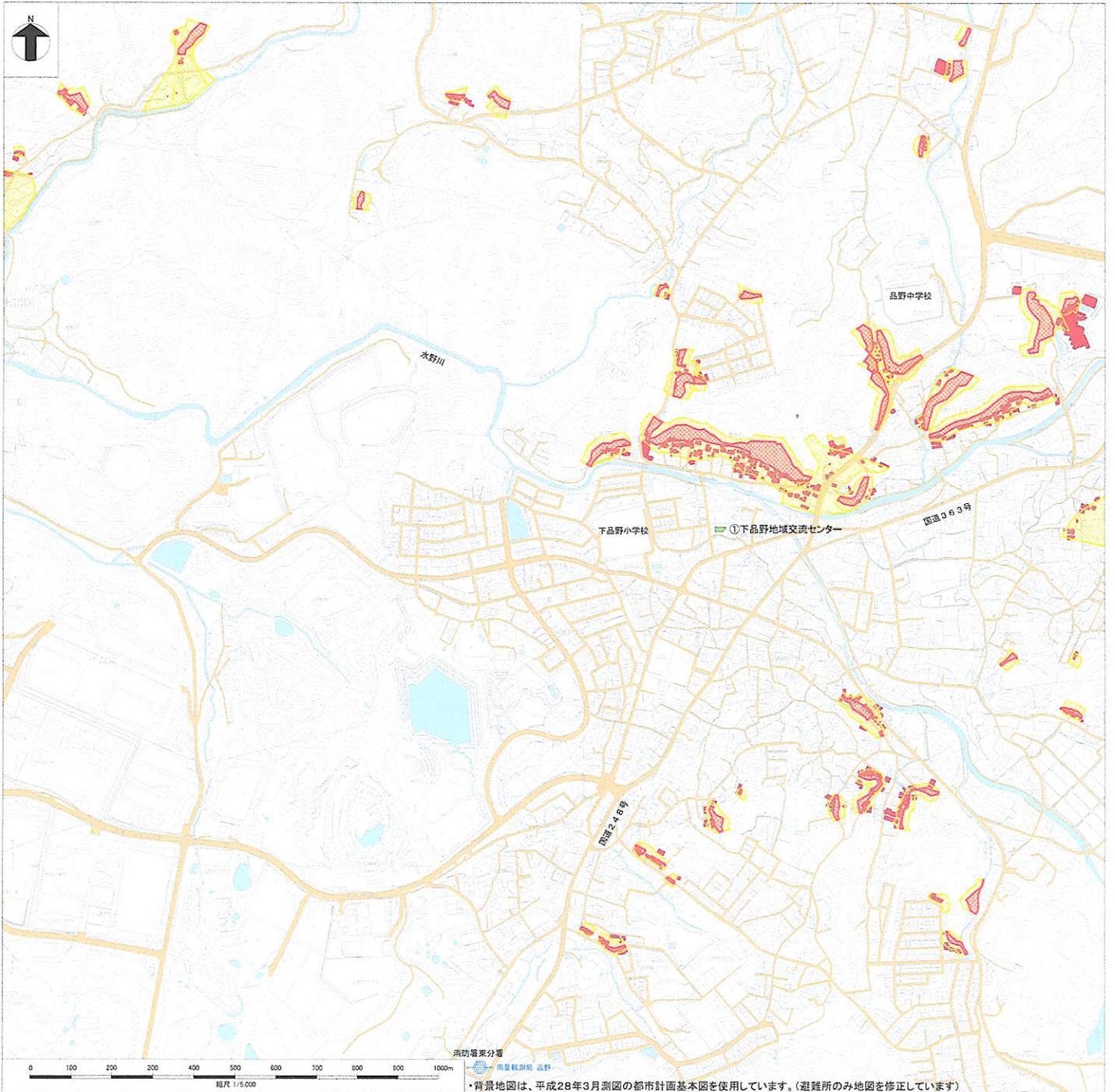
緊急避難場所	避難所	収容定員(目安)		
		長期	初期	直後
下品野小学校(運動場)	下品野小学校	95人	190人	310人
品野台小学校(運動場) 【品野連区】	品野台小学校 【品野連区】	110人	220人	360人
品野中学校(運動場) 【品野連区】	品野中学校 【品野連区】	290人	575人	935人

※地域防災計画より



地震時の避難所・緊急避難場所の対象範囲

瀬戸市土砂災害ハザードマップ<8 下品野連区(落合町・品野町・窯町周辺)>



消防署東分署 雨量観測所 品野
 ・背景地図は、平成28年3月測定の都市計画基本図を使用しています。(避難所のみ地図を修正しています)

平常時の心得

<災害に対する日頃の心得>

- ① 家族で、災害時の連絡先、避難所および避難経路を確認しておきましょう。
- ② 非常時の持出品を準備しておきましょう。
- ③ 日頃から災害情報に気を配るとともに、緊急時の情報の入手先を確認しておきましょう。

<避難する時の留意事項>

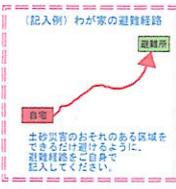
- ① 避難する前に、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。
- ② 避難するときは、動きやすい格好で2人以上で避難を心がけましょう。
- ③ お年寄りや小さなお子さん、身体の不自由な方などは、早めの避難を心がけましょう。また、隣近所の方は避難に協力しましょう。

<わが家の防災メモ>

避難所
緊急連絡先

◆非常持出品チェックリスト (飲料水・非常食は7日分)

1. 懐中電灯+予備乾電池	5. 貴重品
2. 飲料水	6. 救急用品・常備薬
3. 非常食	7. 衣類・下着類・タオル
4. 携帯電話	8. 保険証
※その他	



地図上の表示

土砂災害危険箇所

- 土砂災害警戒区域 (土砂災害のおそれのある区域)
- 土砂災害特別警戒区域 (建築物の倒壊等が生じ、甚大な被害が生じることがおそれられる区域)

※急傾斜地がけ崩れ、土石流、地すべり箇所を明示

※土砂災害防止法(地割)に基づく指定された区域の名称は「土砂災害特別警戒区域」であり、その名称は「土砂災害の危険箇所」ではありません。最新情報は、国土交通省「国土防災情報」で確認してください。

現在連絡 河川・水路

避難所

土砂災害により被害のおそれのある人家

雨量観測所

緊急時の行動

いつ避難するの？

土砂災害は大雨によって起こりやすくなります。大雨が降りそうときは、自主的に避難することが大切です。

お近くの雨量観測所(瀬戸、品野)の、降雨量が2.0mm以上、または連続雨量が1.0mm以上になると、土砂災害の危険性が高くなりますので、これを目安として自主的に避難してください。

なお、大雨になりそうな場合は、お近くの雨量観測所の情報やテレビ・ラジオの気象情報に注意するよう心がけてください。

ごんざ前ぶれに注意!!



土石流



地すべり



近くの雨量観測局

雨量観測局情報の入手先

瀬戸
インターネットアドレス
<http://www.sabon.pref.aichi.jp/>
(愛知県土砂災害防災情報)

品野
その他の土砂災害に関する情報の入手先
RADIO SANG (FMラジオ 84.5MHz)
GCTV (グリーンシティケーブルテレビ)

雨量観測局位置



<近くの避難所(風水害)>

チェック	番号	名称	所在地
<input type="checkbox"/>	①	下品野地域交流センター	瀬戸市品野町6丁目116

※避難所に関する問合せ先 瀬戸市役所 危機管理課 0561-82-7111
 市内全域で相当な被害が予測される場合等には、各小中学校体育館も避難所として開設される場合があります。

※土砂災害警戒・特別警戒区域は、愛知県建設局砂防課にて提供しているものです。
 ※土砂災害警戒・特別警戒区域は、令和2年3月27日までに告示されたものです。

<災害時の防災関係機関>

名称	電話番号	所在地
瀬戸市役所	0561-82-7111	瀬戸市追分町64-1
瀬戸市消防本部	119	瀬戸市百場町101
瀬戸警察署	110	瀬戸市原山町1-2
愛知県瀬戸保健所	0561-82-2196	瀬戸市見付町38-1
愛知県尾張建設事務所	052-	瀬戸市中区三の丸2-6-1

名称	電話番号	所在地
公立陶生病院	0561-82-5101	瀬戸市西追分町160
中部電カパワーグリッド株式会社	052-778-1211	尾張旭市庄南町2-1-10
東邦ガス株式会社緊急保安センター	052-872-9238	名古屋市中区栄区桜田町19-18
NTT西日本名古屋支店故障受付センター	113	

瀬戸市洪水ハザードマップ

一級河川内川水系「水野川」

このマップに関するお問い合わせ先 瀬戸市役所 維持管理課 TEL.0561-82-7111
 避難所に関するお問い合わせ先 瀬戸市役所 危機管理課 TEL.0561-82-7111

●洪水ハザードマップについて

- この図は一級河川内川水系の水野川について、水防法の規定により指定された洪水危険区域（0.5m以上の浸水想定区域）について、浸水想定区域の浸水想定高（浸水想定水位）を基に、浸水した場合に想定される区域や浸水その他の必要な事項を示したものです。
- この浸水した場合に想定される区域は、想定し得る最大規模の降雨（24時間降雨量23mm）が降ったことにより、河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
- なお、シミュレーションの実施にあたっては、支那川の氾濫、浸水被害の前提とした浸水を超える降雨、内水による浸水等を考慮していませんので、本図で浸水した場合に想定される区域に指定されていない区域においても、浸水が発生する場合は想定される浸水が実際の浸水深と異なる場合があります。

※本図は、浸水想定区域は1:2,500の都市計画基本図を基に作成されています。



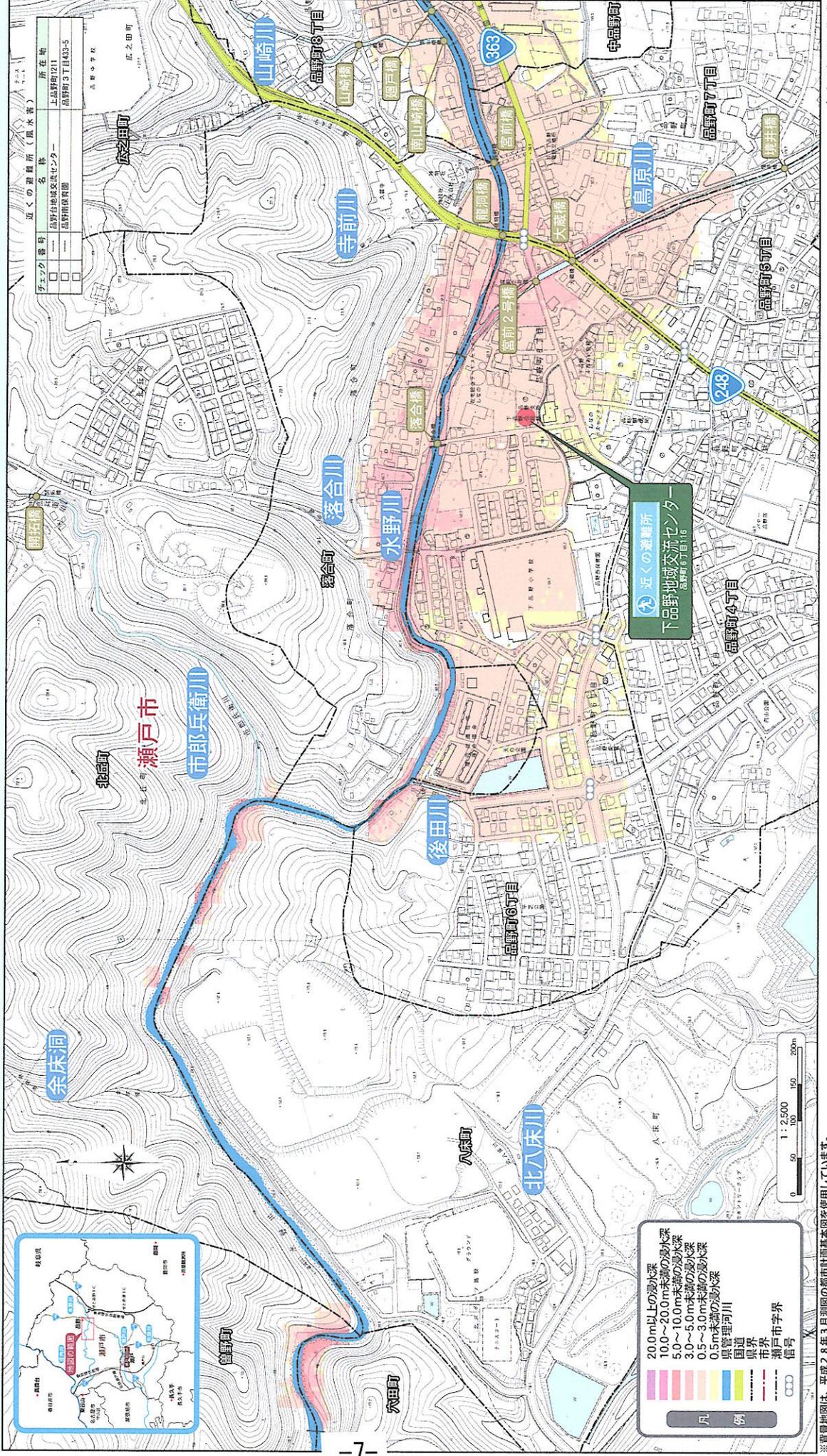
災害時の防災関係機関

機関名	電話番号
瀬戸市役所	0561-82-7111
瀬戸市消防本部	119
瀬戸市消防団101	110
瀬戸市消防団102	0561-82-2195
愛知県瀬戸保健所	052-961-7211
愛知県消防団建設事務所	0561-82-5101
公立衛生保健所	052-778-1211
中部電力瀬戸地区営業所	052-972-9238
NTT西日本名古屋支店救急センター	113

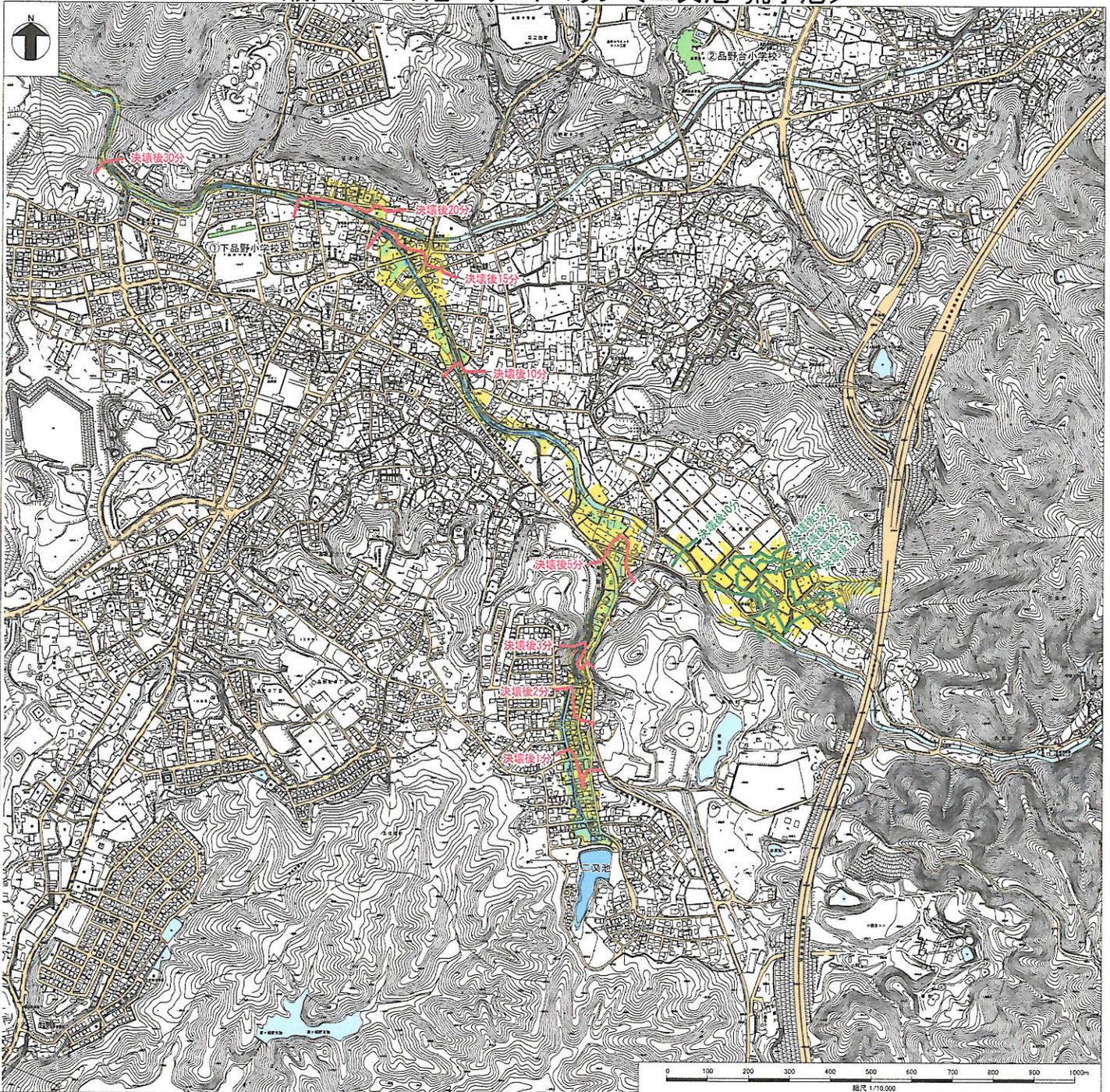
愛知県川の防災情報

図面では100m単位として、河川、河川沿いの浸水想定区域、水防設備、河川沿いの浸水想定区域、リアルタイムで提供しています。

河川情報
<https://www.kasei.aich.jp/>



瀬戸市ため池ハザードマップ<ニ又池・荒子池>



このマップについて

- このマップは、地震によりため池の堤防が決壊した場合の浸水想定区域を示したものです。
- 浸水想定区域は、その地点の最大水深で表示しています。決壊した時のため池の水量は、常時満水時としています。なお、堤防の決壊箇所は、被害が最も大きいと考えられる箇所を想定しています。
- このマップに示した浸水区域以外でも、状況により浸水が発生する範囲や水深が想定と異なる場合があります。
- 日頃から浸水しやすい場所を把握し、災害の状況により安全を確認して避難してください。
- 防災情報の入手方法
 - ・WEBサイト（瀬戸市ホームページ、緊急情報ブログ）
 - ・メール（瀬戸市安全安心情報メール）
 - ・テレビ（地上波のリモコン@ボタン）
 - ・ラジオ「ラジオサンキュー」（FM84.5MHz）
 - ・広報車

地図上の表示



平常時の心得

<災害に対する日頃の心得>

- ①家族で、災害時の連絡先、避難場所および避難経路を確認しておきましょう。
- ②非常時の持出品を準備しておきましょう。
- ③日頃から災害情報に気を配るとともに、緊急時の情報の入手先を確認しておきましょう。

<避難する時の留意事項>

- ①避難する前に、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。
- ②避難するときは、動きやすい格好72人以上で避難することをおすすめします。
- ③お年寄りや小さなお子さん、身体の不自由な方などは、早めの避難を心がけましょう。また、隣近所の方は避難に協力しましょう。

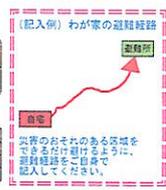
<わが家の防災メモ>

避難場所

緊急連絡先

◆非常持出品チェックリスト（飲料水・非常食は7日分）

1. 懐中電灯+予備乾電池	5. 貴重品
2. 飲料水	6. 救急用品・常備薬
3. 非常食	7. 衣類・下着類・タオル
4. 携帯電話	8. 保険証
※その他 <input type="text"/>	



・背景地図は、平成27年7月測図の都市計画基本図を使用しています。

<近くの避難所(地震)>

フリック	番号	名称	所在地
<input type="checkbox"/>	①	下品野小学校	瀬戸市品野町6丁目223
<input type="checkbox"/>	②	品野台小学校	瀬戸市上品野町1234
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			

<災害時の防災関係機関>

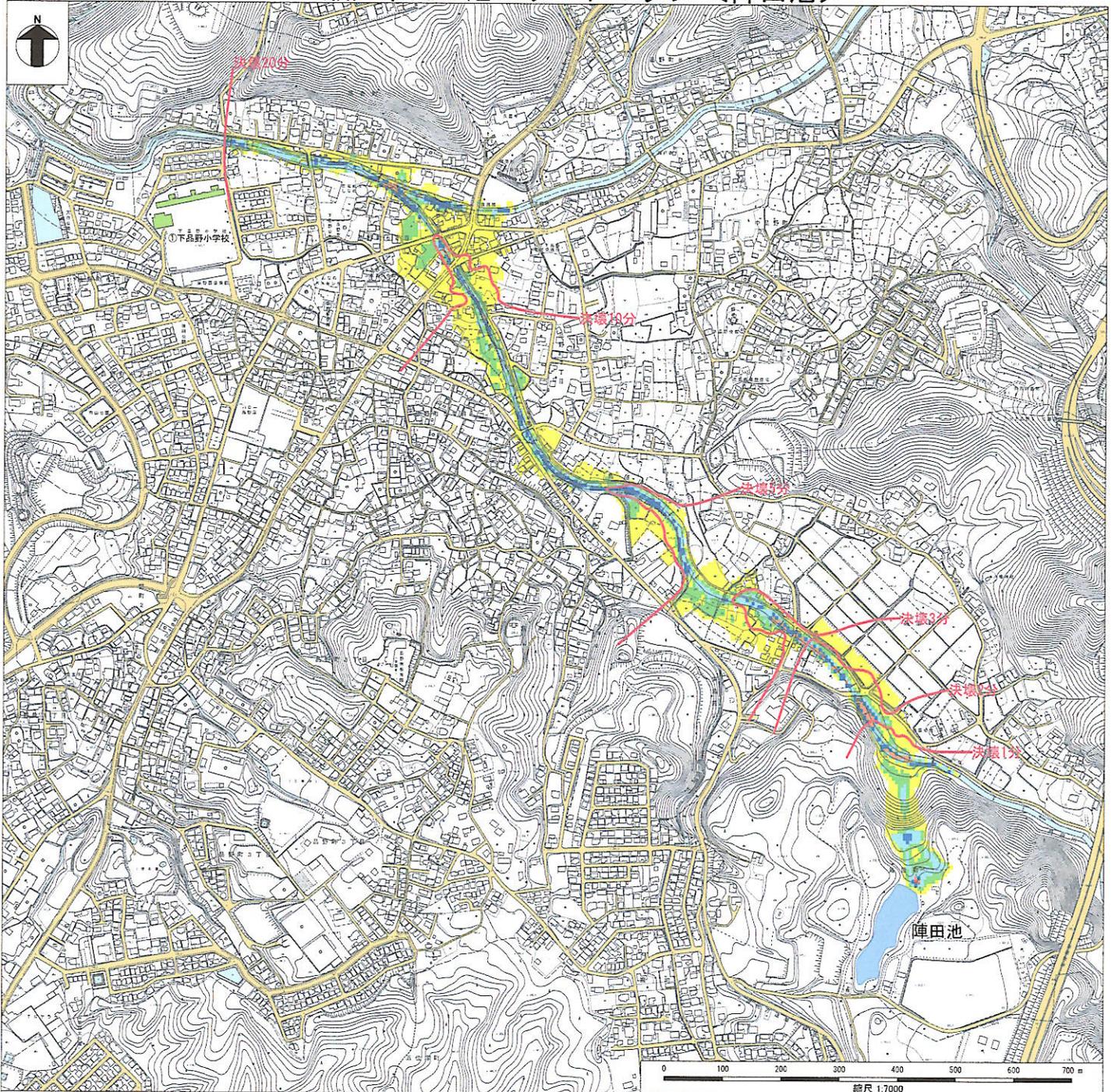
名称	電話番号	所在地
瀬戸市役所	0561-82-7111	瀬戸市追分町64-1
瀬戸市消防本部	119	瀬戸市苗場町101
瀬戸警察署	110	瀬戸市原山町1-2
愛知県瀬戸保健所	0561-82-2106	瀬戸市具付町38-1
愛知県尾張建設事務所	052	名古屋市中区三の丸2-6-1

名称	電話番号	所在地
愛知県尾張農林水産事務所	052-961-7211	名古屋市中区三の丸2-6-1
公立陶生病院	0561-82-5101	瀬戸市西追分町160
中部電力株式会社東営業所	052-778-1211	尾張旭市庄南町2-1-10
東邦ガス株式会社緊急保安センター	052-672-9238	名古屋市熱田区桜田町19-18
NTT西日本名古屋支店地理受付センター	113	

※避難所に関する問合せ先 瀬戸市役所 危機管理課:0561-82-7111

※このマップに関する問合せ先 瀬戸市役所 維持管理課:0561-82-7111

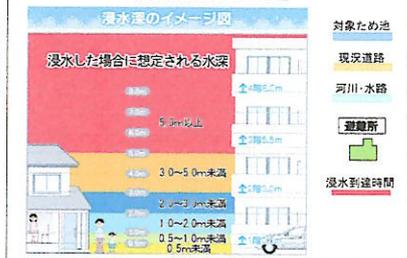
瀬戸市ため池ハザードマップ <陣田池>



このマップについて

- このマップは、地震によりため池の堤防が決壊した場合の浸水想定区域を示したものです。
- 浸水想定区域は、その地点の最大水深で表示しています。決壊した時のため池の水量は、常時満水位時としています。なお、堤防の決壊箇所は、被害が最も大きいと考えられる箇所を想定しています。
- このマップに示した浸水区域以外でも、状況により浸水が発生する範囲や水深が想定と異なる場合があります。
- 日頃から浸水しやすい場所を把握し、災害の状況により安全を確認して避難してください。
- 防災情報の入手方法
 - ・WEBサイト（瀬戸市ホームページ、緊急情報ブログ） ・メール（瀬戸市安心安全情報メール）
 - ・テレビ（地上波のリモコン@ボタン） ・ラジオ「ラジオサンキュー」（FM84.5MHz） ・広報車

地図上の表示



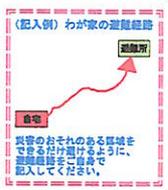
平常時の心得

- ### <災害に対する日頃の心得>
- ①家族で、災害時の連絡先、避難場所および避難経路を確認しておきましょう。
 - ②非常時の持出品を準備しておきましょう。
 - ③日頃から災害情報に気を配るとともに、緊急時の情報の入手先を確認しておきましょう。

<わが家の防災メモ>

避難場所 _____

緊急連絡先 _____



<避難する時の留意事項>

- ①避難する前に、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。
- ②避難するときは、動きやすい恰好で2人以上で避難を心がけましょう。
- ③お年寄りや小さなお子さん、身体の不自由な方などは、早めの避難を心がけましょう。また、附近の方には避難に協力しましょう。

- ### ◆非常持出品チェックリスト（飲料水・非常食は7日分）
- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 懐中電灯+予備乾電池 | 5. 貴重品 |
| 2. 飲料水 | 6. 救急用品・常備薬 |
| 3. 非常食 | 7. 志願・下着類・タオル |
| 4. 携帯電話 | 8. 保険証 |
| ※その他 | |

<近くの避難所(地震)>

番号	名称	所在地
①	下品野小学校	瀬戸市品野町6丁目223

<災害時の防災関係機関>

名称	電話番号	所在地
瀬戸市役所	0561-82-7111	瀬戸市追分町64-1
瀬戸市消防本部	119	瀬戸市首場町101
瀬戸警察署	110	瀬戸市原山町1-2
愛知県瀬戸保健所	05	戸市見付町38-1
愛知県尾張建設事務所	05	古里市中区三の丸2-6-1

・背景地図は、平成27年7月測図の都市計画基本図を使用しています。

名称	電話番号	所在地
愛知県尾張農林水産事務所	052-961-7211	名古屋市中区三の丸2-6-1
公立陶生病院	0561-82-5101	瀬戸市西追分町160
中部電力増地名古屋営業所	052-778-1211	尾張旭市庄南町2-1-10
真柄ガス燃費急保安センター	052-872-9238	名古屋市長田区根田町19-18
NTT西日本名古屋支店防災センター	113	

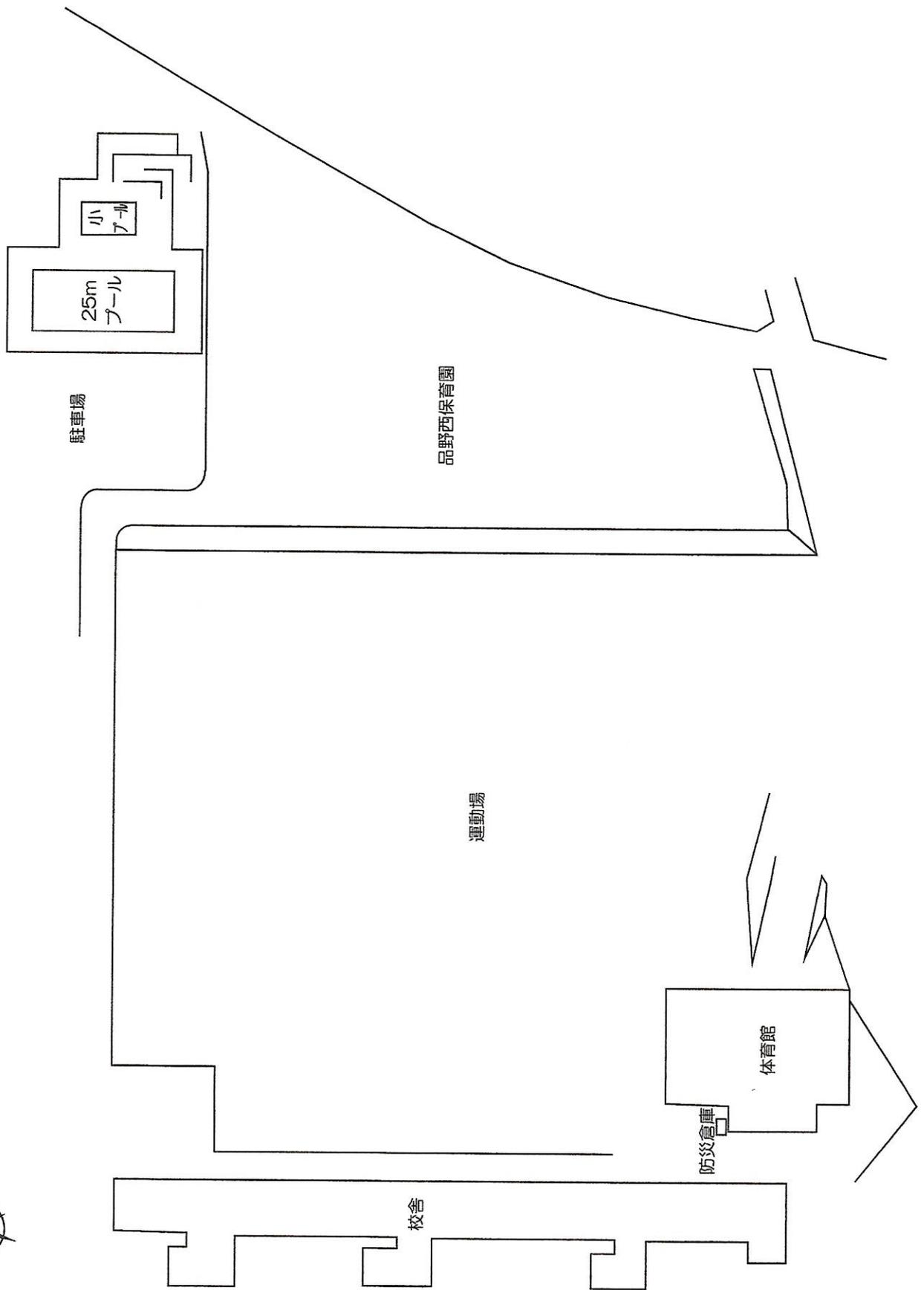
※避難所に関する問合せ先 瀬戸市役所 危機管理課:0561-82-7111

※このマップに関する問合せ先 瀬戸市役所 維持管理課:0561-82-7111

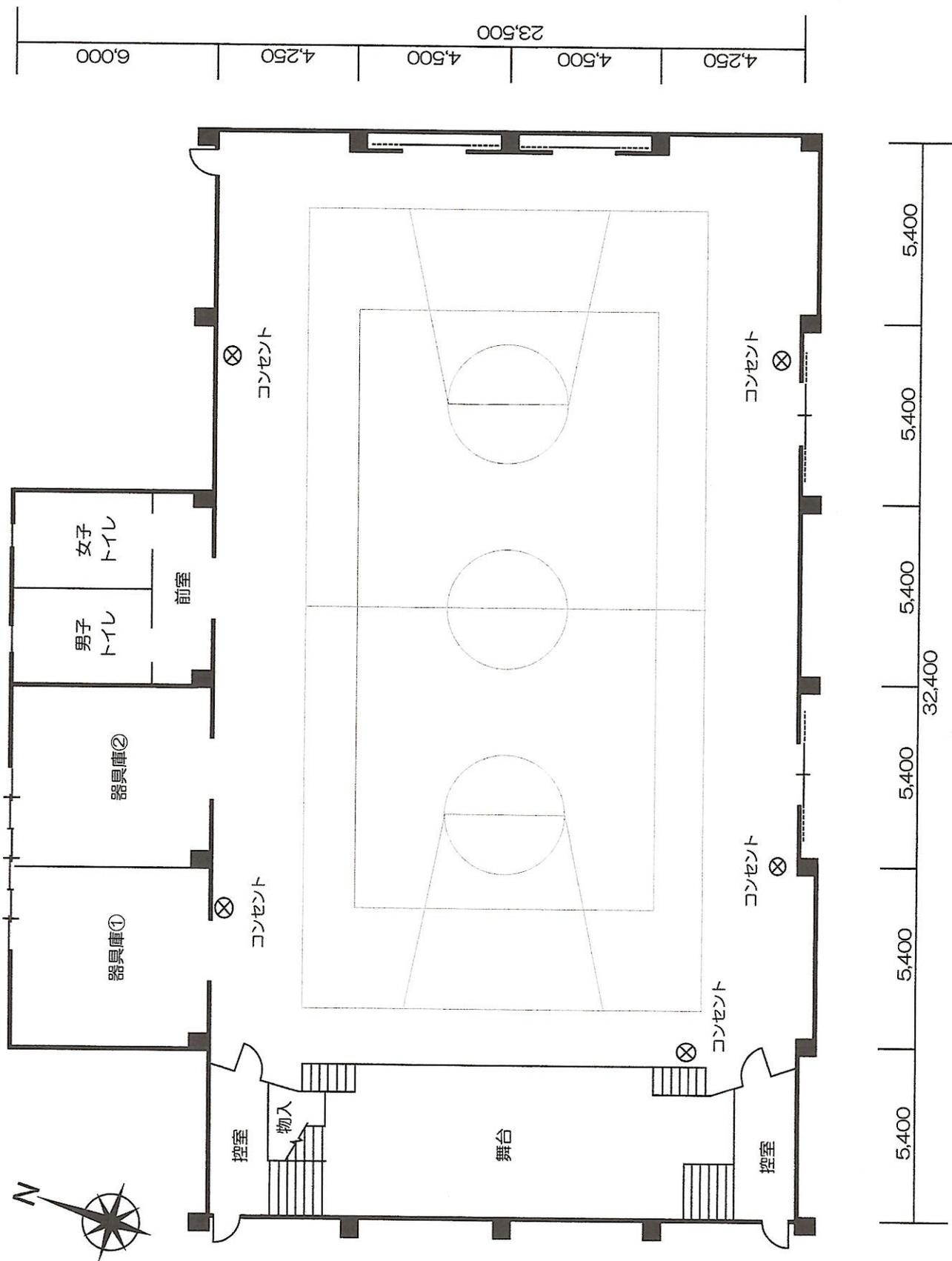
避難所データ（下品野小学校体育館）

避難所種別	地震	
避難所 及び所在地	下品野小学校 体育館 品野町6丁目223番地	
電話/FAX 番号	下品野小学校 0561-41-0074 FAX 41-3044	
避難	避難所までは原則として徒歩避難とする。 ただし、徒歩による避難が著しく困難な場合は車輛の活用も良しとする。	
防災行政無線	下品野地域交流センター（自治会事務局）にて保管 ※使用時電源確保すること。	
電気	有（コンセント位置は平面図にて確認） ※発電機（LPG 含む）は防災倉庫にあり、防災倉庫台帳参照。	
水道	有 体育館の他に運動場及び校舎にもあり 生活用水はプールの水を有効利用考慮	
ガス	校舎棟のみ有、体育館は無 その他、防災倉庫にあり（LP ガスボンベ 50×2本）	
トイレ	女子：和式5、男子：和式1・小便器5：2024.7～9改修工事中 （備蓄倉庫に仮設トイレ1基あり）	
コンセント	5箇所（位置は平面図参照）	
ペット可否	体育館内不可（盲導犬は館内入場可能）	
収容人員	直後（1㎡/人）	310人
	初期（2㎡/人）	190人
	長期（3㎡/人）	95人
駐車台数	330台（グラウンド300台、校舎西側30台）	
近隣避難所 ※下品野小からの距離	①下品野地域交流センター（風水害）0.3km ②品野中学校（地震）1.3km ③品野台小学校（地震）2.0km ④品野台地域交流センター（風水害）2.0km	
鍵保管者	①市役所危機管理課 ②自治会長 ③下品野小学校長	
その他	下品野小学校は浸水想定区域内に位置している。	

下品野小学校配置図



下品野小体育館平面図



《防災備蓄倉庫一覧表》

倉庫 No.	所在地	管理者	備考
1	品野町6丁目223番地 下品野小学校 体育館北	市危機管理課	鍵の保管：市危機管理課 下品野小学校 自治会
2	品野町6丁目116番地 下品野地域交流センター	自治会	鍵の保管：自治会
3	窯町 二又池防災備蓄倉庫	自治会	鍵の保管：自治会、 東山3の町内 会長
4	品野町3丁目 堤洞防災備蓄倉庫	自治会	鍵の保管：自治会、 3丁目2の町内 会長

倉庫No. 1 下品野小学校防災備蓄倉庫

令和6年6月現在

No.	内容	数量	備考
1	R 4 アルファ米 (2028・7 期限)	1000	
2	R 5 500ml 飲料水 (2034・6 期限)	1008	
3	2L 飲料水 (2033・5 期限)	42	
4	毛布 (真空)	153	
5	間仕切り (WT-120)	6	
6	間仕切り (WT-180)	4	
7	簡易給水槽 1,000L(R5)	1	
8	大型間仕切り (プライベートルーム)	1	
9	エアーマット (20 枚入り・ポンプ付き)	1	
10	防護服	6	
11	折り畳み式簡易トイレ (ベンリートイレ)	4	
12	簡易トイレ (ボックストイレ)	6	
13	パーソナルテント (トイレ用テント)	6	
14	災害用トイレ処理セット 100 回分 (2034・3 期限)	10	
15	発電機 (ガス) GC901GP	2	
16	R4 LP ガスボンベ (5L)	1	
17	R2 LP ガスボンベ (5L)	1	
18	ブルーシート	20	
19	感染防止資機材セット	1	
20	段ボールベッド	1	
21	フェイスシールド	10	
22	投光器 (三脚付)	4	
23	コードリール	4	
24			
25			
26			
27			
<p>メモ</p> <p>訓練使用の際は必ず市危機管理課に連絡すること。</p>			

倉庫 No1 下品野小学校防災備蓄倉庫



倉庫No.2 下品野地域交流センター防災備蓄倉庫

令和6年4月現在

No.	内容	数量	備考
1	コードリール 30M	2	
2	発電機 HONDA ガソリン式	1	
3	投光器 (三脚付)	2	
4	スコップ	22	
5	バール	22	
6	メガホン	10	
7	バケツ	19	
8	ロープ (200M)	9	
9	土嚢袋 (100枚入)	2	劣化有
10	移動式かまど	1	
11	拡声器	5	
12	ガソリン携行缶 20L	1	
13	石油ファンヒーター	2	
14	袋式担架	2	
15	テント	2	
16	炊き出し鍋	2	
17	大型コンロ	2	
18	水用ポリタンク	3	
19	ガス焼物器	2	
20	間仕切り (WT-180)	2	
21	エアーマット (20枚入り、ポンプ付き)	1	
22	ヤカン	2	
23	物干竿	8	
24	チェンソー	1	
25	折りたたみ式リヤカー	2	
26	屈折ジャッキ	2	
27	ナタ・ノコギリセット	1	
28	コッペパン (2028.6 期限)	10	センター階段下倉庫
29	携行用 (簡易トイレ)	20	//
30	毛布 (真空)	30	//

No.	内容	数量	備考
31	感染防止資機材セット	1	センター階段下倉庫
32	フェイスシールド	10	〃
33	防護服	6	〃
34	ペットボトル（リサイクル品）	10	〃
35			
36			
37			
38			
40			

倉庫 No2 下品野地域交流センター防災備蓄倉庫



交流センターNo3 倉庫



交流センターNo3 倉庫

倉庫No. 3 二又池防災備蓄倉庫

令和5年4月現在

No.	内容	数量	備考
1	コードリール 30M	1	
2	発電機 プロパンガス式	1	
3	投光器 (三脚付)	1	
4	スコップ	14	
5	バール	12	
6	メガホン	10	
7	バケツ	20	
8	ロープ (200M)	4	
9	土嚢袋 (100枚入)	3	
10	カケヤ	1	
11	毛布	3	
12	ブルーシート	7	
13	杭	4	
14	油圧ジャッキ	1	
15	物干竿	4	
16	ナタ・ノコギリセット	1	
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

倉庫 No3 二又池防災備蓄倉庫



倉庫No.4 堤洞防災備蓄倉庫

令和5年4月現在

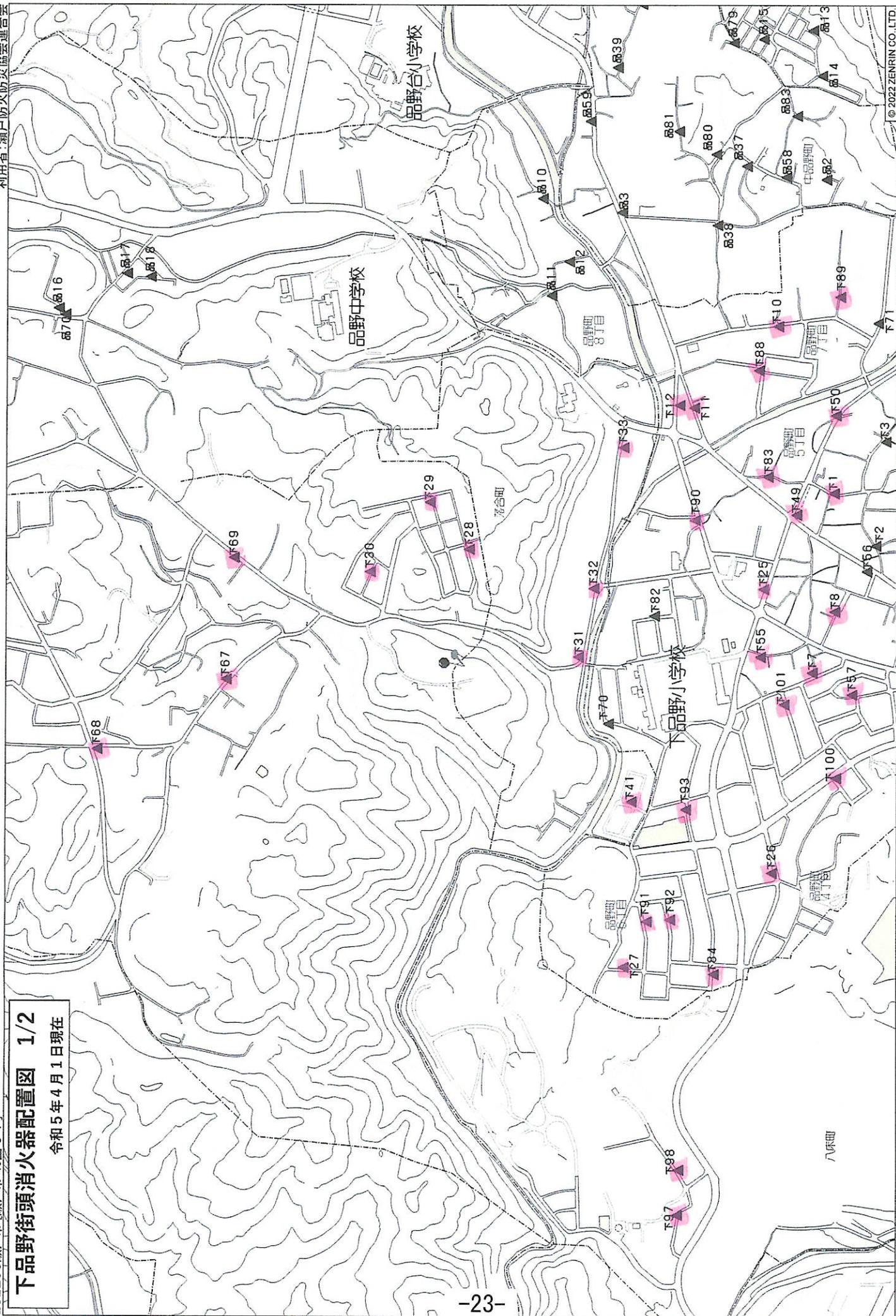
No.	内容	数量	備考
1	コードリール 30M	1	
2	発電機	1	
3	投光器 (三脚付)	1	
4	スコップ	14	
5	バール	12	
6	メガホン	10	
7	バケツ	20	
8	ロープ (200M)	1	
9	土嚢袋 (100枚入)	3	
10	毛布	3	
11	ブルーシート	9	
12	杭	3	
13	油圧ジャッキ	1	
14	サオ	4	
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

倉庫 No 4 堤洞防災備蓄倉庫



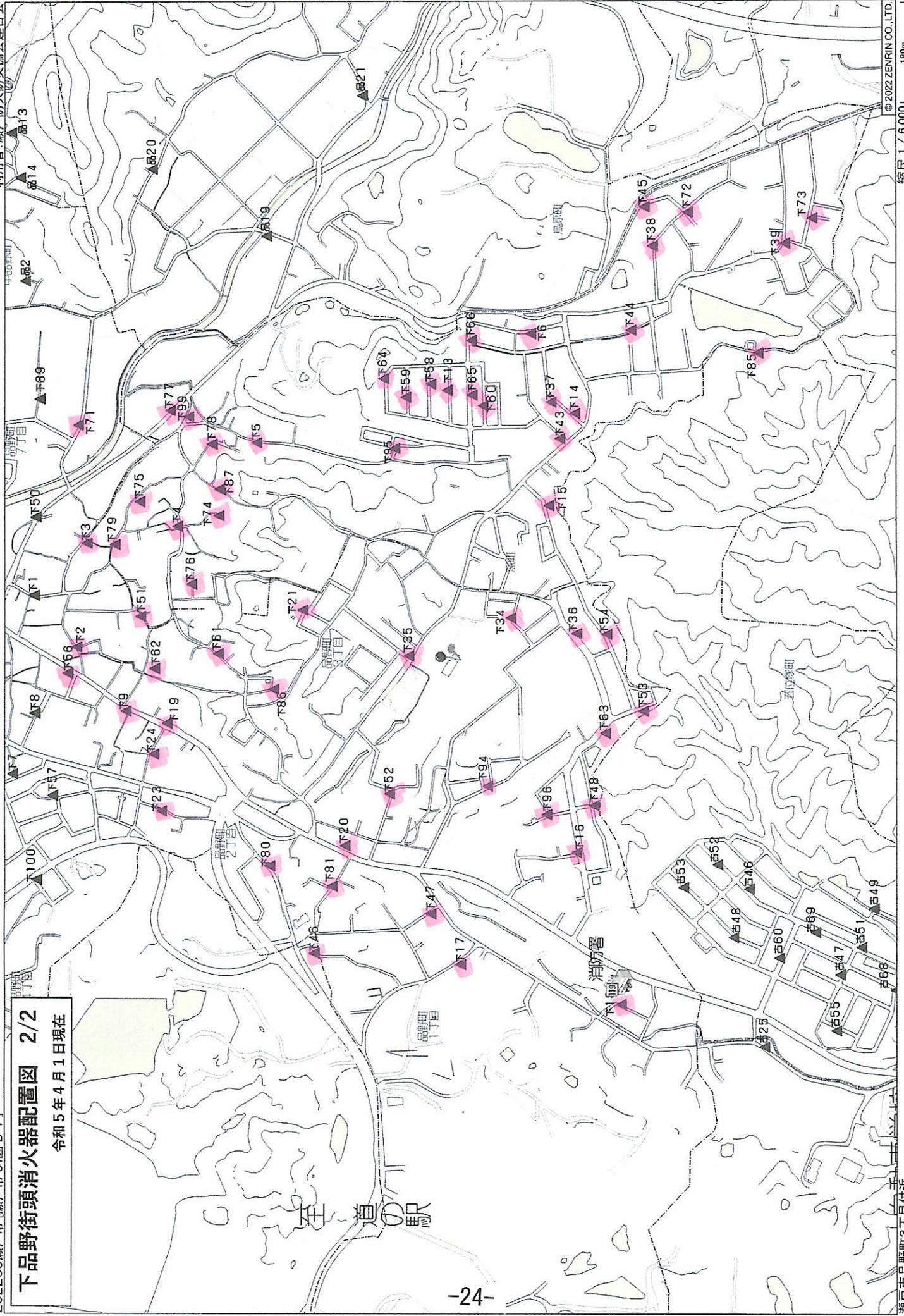
下野街頭消火器配置図 1/2

令和5年4月1日現在



下野街頭消火器配置図 2/2

令和5年4月1日現在



一時集合場所一覧表

町内	一時(いっとき)集合場所	集合組、班
一丁目	(株)ヤマセン不動産様 横	1組
	(有)陶楽園製陶所様 横の広場	2組
	ちびっこ広場	3組
二丁目・八床町	三幸石油様 前	1組
	柴田美紀様 横の広場	2組
	和田秋義様 (杉浦様裏) 駐車場	3組
	旧ココストアー様(八百清様) 前	4組
	北グランドテニスコート横 駐車場	八床町
三丁目一	桜公園	1組、5組
	バロー品野店様 駐車場	2組、3組
三丁目二	堤洞防災広場	6組
	品野坂上バス停 米万商店様 西の空地	7組1～3班
	しなのの里	7組4、6班
	1丁目の遊園地 集会場隣	7組5班、10組
	旧南保育園 (保育園前の空き地)	8組
	ちびっこ広場 3-2地内	9組
四丁目	バロー品野店様 駐車場	1組、2組
	後田公園	3組
	向山公園	4組
	下品野小学校	5組
	品野バスセンター (新設)	6組
五丁目	勇鍵商店様 横の空地	1組
	お観音様 前	2組
	5丁目ちびっこ広場	3組、4組
	マルヨシ様 駐車場	5組
	服部医院様 駐車場	6組、7組
六丁目	下品野地域交流センター	1組、2組
	平芝公園	3組
	下品野小学校	4組、5組、6組

町内	一時(いつとき)集合場所	集合組、班
七丁目	つばめ屋様 前	1組1班
	下方辰彦様	1組2班
	松本育男様 南の畑	1組3班
	寺島一裕様 北	1組4班
	佐藤博昭様 南	1組5班
	加藤雄一様 南	1組6班
	加藤克己様 駐車場	2組1班
	山本要一様 横	2組2班
	加藤 謙様 横	2組3、4班
	中川長生様 前	2組5班
	中川長生様 前	2組6班
窯	加藤文三様 駐車場	3組
	八百錬様 駐車場	1組、2組
	品野接骨院 南	4組
	加藤弘貴様 前の駐車場	2組
	加藤 孝様宅上の駐車場	1組
東山一	夢一文様 駐車場	1組1～3班
	加藤剛雄様	1組4班
	デルタスII 駐車場	1組5、6班
	田中様 横	1組7～9班
	ホワイト様 横 (加藤様)	2組1、2、6班
	土屋様 横	2組3、7、8班
	松原様 横 (田中様=椿園)	2組4班
	3丁目ちびっこ広場	2組5班
	窯町VIIちびっこ広場	2組9～11班
東山二	東公園(ちびっこ広場) 笹渕様 北	1組3～5班
	東山2集会場 市様 東	1組1、2班、 2組1、2班
	南公園 成瀬様 西	2組3～5班
	北公園 山内様 東	2組6、7班
	S T公園 柴田様 南	2組8班

町内	一時(いつとき)集合場所	集合組、班
東山三	下方様 南側	1組1、2、5班
	阪井様 西側	1組3、4班
	細江陶房様 南側	1組6、7、11班
	防災広場	1組8、9班、 2組9班
	後田工房様 南側	1組10班
	田中稔様 西側	2組1、2、4、5班
	伊藤様 南	2組3、6班
	二又池 南側公園	2組3班
落合町	神明社 駐車場	1、2、3、7班
	下品野地域交流センター	4～6班
北丘町	(通称)江尻グラウンド	1組1、2班
	(通称)北丘ダム広場	1組2、4班
	みどり会館 駐車場	1組3班
	折坂重昭様 駐車場	1組4班
	柴田健治様 空地	1組4、5班
	2組地内 横山様 広場	2組3～7班
	2組地内 ちびっこ広場	2組1、2班

我家の家族は

大丈夫です

あなたのお宅の

一時^{いっとき}集合場所は

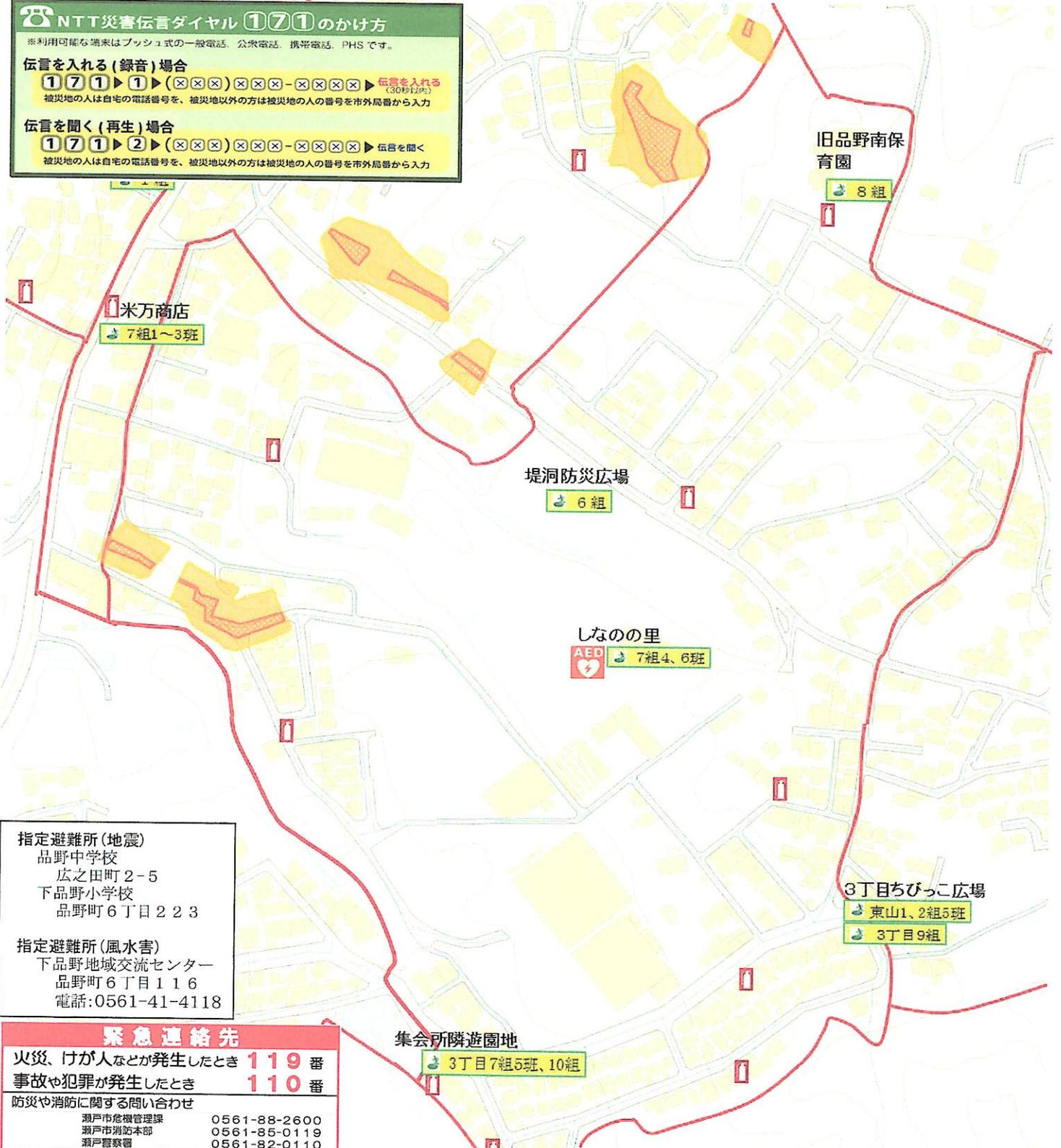
(普段は玄関内側の良く見える所に提示ください)

3 丁目 2 防災マップ

NTT災害伝言ダイヤル 171 のかけ方
 ※利用可能な端末はプッシュ式の一般電話、公衆電話、携帯電話、PHSです。

伝言を入れる(録音)場合
171▶1▶(×××)××××-××××▶ 伝言を入れる
(30秒以内)
 被災地の方は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の人の番号を市外局番から入力

伝言を聞く(再生)場合
171▶2▶(×××)××××-××××▶ 伝言を聞く
 被災地の方は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の人の番号を市外局番から入力



- 指定避難所(地震)**
 品野中学校
 広之田町 2-5
 下品野小学校
 品野町 6丁目 2 2 3
- 指定避難所(風水害)**
 下品野地域交流センター
 品野町 6丁目 1 1 6
 電話:0561-41-4118

緊急連絡先

火災、けが人などが発生したとき **119** 番
 事故や犯罪が発生したとき **110** 番

防災や消防に関する問い合わせ
 瀬戸市危機管理課 0561-88-2600
 瀬戸市消防本部 0561-85-0119
 瀬戸警察署 0561-82-0110

電気、ガス、及び水道に関する相談
 中部電力瀬戸名東営業所 052-778-1247
 東邦ガス瀬戸営業所 0561-82-6105
 瀬戸市水道課 0561-85-1177

公立病院など
 公立陶生病院 0561-82-5101
 瀬戸保健所 0561-82-2196
 救急医療情報センター 0561-82-1133

町内	一時(いっとき)集合場所	所在地	組、班
	堤洞防災広場		6組
三	品野坂上バス停	米万商店様	7組1~3班
丁		西の空地	
	しなのの里様		7組4、6班
日	1丁目の遊園地	集会場隣	7組5班、10組
二	旧南保育園	(保育園前の空き地)	8組
	ちびっこ広場	3-2地内	9組

地図上の表示

土砂災害危険箇所

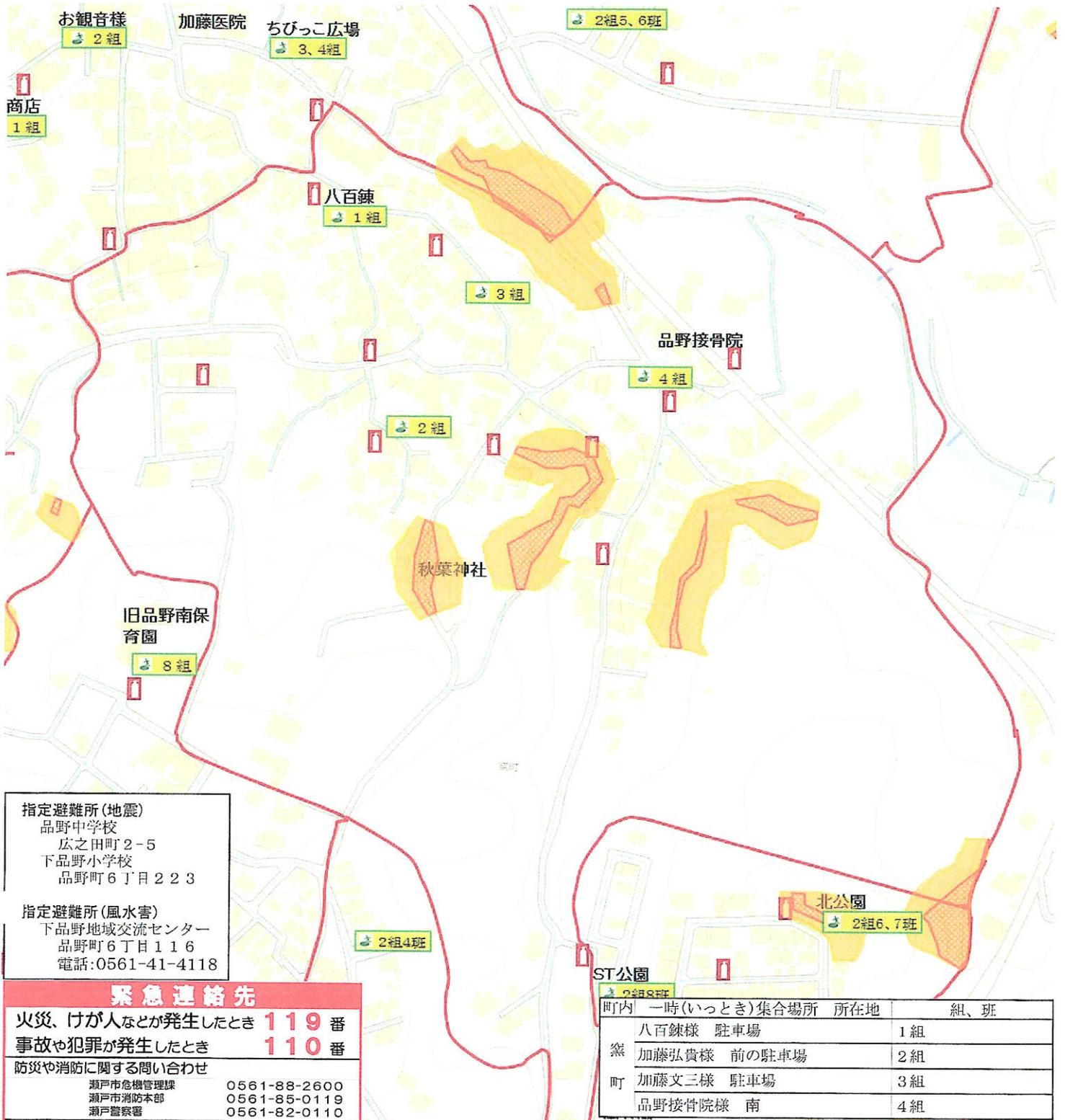
- 土砂災害警戒区域 (土砂災害のおそれのある区域)
- 土砂災害特別警戒区域 (建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれのある区域)

※急傾斜地(かけ崩れ)、土石流、地すべり箇所共通表示

※土砂災害防止法(略称)に基づき指定された区域のみを明示しており、その他の場所でも土砂災害の危険箇所があります。最新情報は、「マップあいち(愛知県ホームページ)」で確認してください。

- 一時集合場所
- AED
- 公衆電話
- 消火器

窯町防災マップ



指定避難所(地震)
 品野中学校
 広之田町2-5
 下品野小学校
 品野町6丁目223

指定避難所(風水害)
 下品野地域交流センター
 品野町6丁目116
 電話:0561-41-4118

緊急連絡先

火災、けが人などが発生したとき 119番
事故や犯罪が発生したとき 110番

防災や消防に関する問い合わせ

瀬戸市危機管理課 0561-88-2600
 瀬戸市消防本部 0561-85-0119
 瀬戸警察署 0561-82-0110

電気、ガス、及び水道に関する相談

中部電力瀬戸旭東営業所 052-778-1247
 東邦ガス瀬戸営業所 0561-82-6105
 瀬戸市水道課 0561-85-1177

公立病院など

公立陶生病院 0561-82-5101
 瀬戸保健所 0561-82-2196
 救急医療情報センター 0561-82-1133

NTT災害伝言ダイヤル 171のかけ方

※利用可能な端末はブッシュ式の一般電話、公共電話、携帯電話、PHSです。

伝言を入れる(録音)場合
171▶1▶(×××)×××-××××▶伝言を入れる
(30秒以内)
 被災地の人は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の人の番号を市外局番から入力

伝言を聞く(再生)場合
171▶2▶(×××)×××-××××▶伝言を聞く
 被災地の人は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の人の番号を市外局番から入力

町内	一時(いっとき)集合場所	所在地	組、班
窯	八百鍊様	駐車場	1組
町	加藤弘貴様	前の駐車場	2組
	加藤文三様	駐車場	3組
	品野接骨院様	南	4組

地図上の表示

土砂災害危険箇所

- 土砂災害警戒区域 (土砂災害のおそれのある区域)
- 土砂災害特別警戒区域 (建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域)

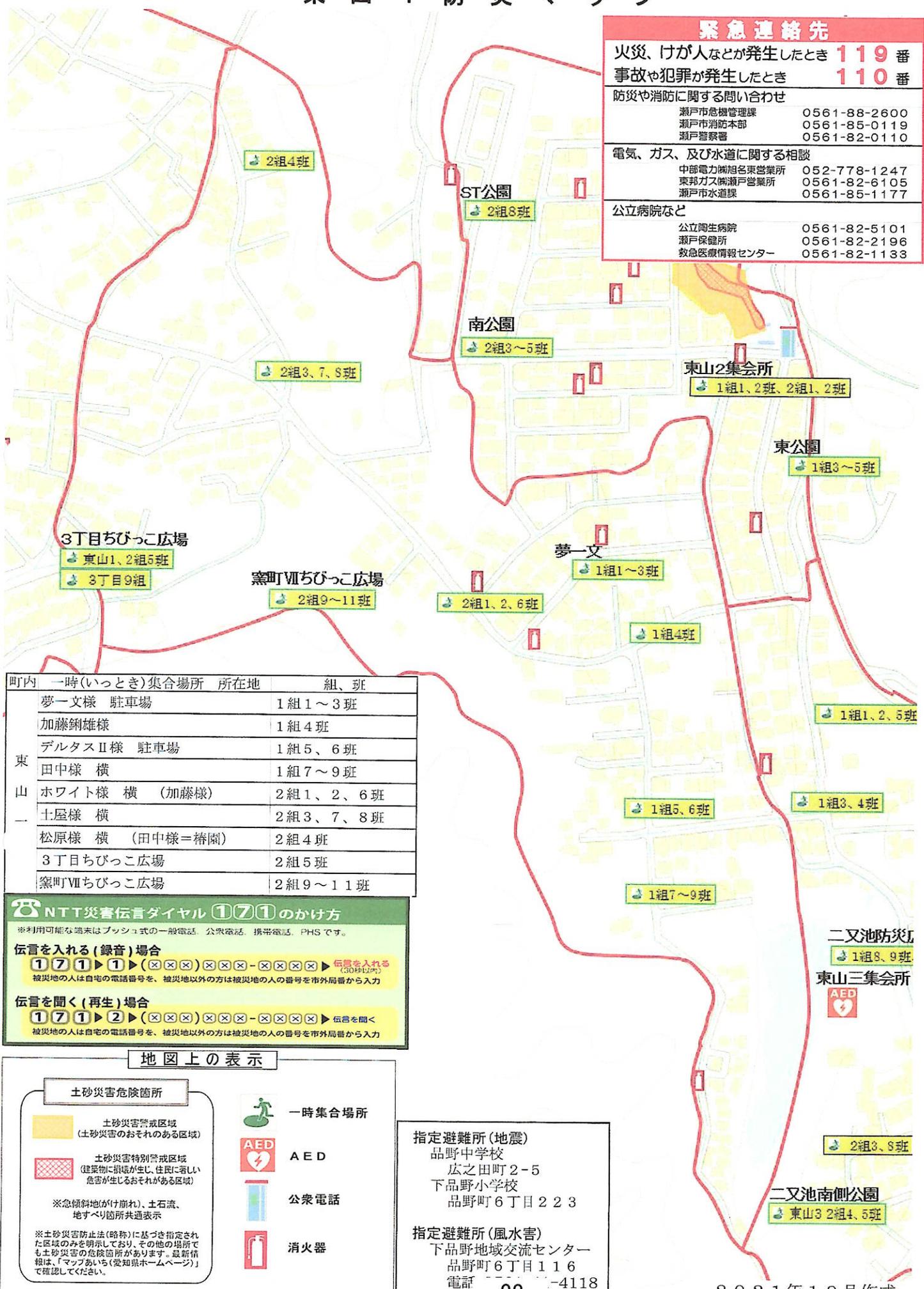
※急傾斜地(かけ崩れ)、土石流、地すべり箇所共通表示

※土砂災害防止法(路物)に基づき指定された区域のみを明示しており、その他の場所でも土砂災害の危険箇所があります。最新情報は、「マップあいち(愛知県ホームページ)」で確認してください。

- 一時集合場所
- AED
- 公共電話
- 消火器

東山1 防災マップ

緊急連絡先	
火災、けが人などが発生したとき	119番
事故や犯罪が発生したとき	110番
防災や消防に関する問い合わせ	
瀬戸市危機管理課	0561-88-2600
瀬戸市消防本部	0561-85-0119
瀬戸警察署	0561-82-0110
電気、ガス、及び水道に関する相談	
中部電力瀬戸名東営業所	052-778-1247
東邦ガス瀬戸営業所	0561-82-6105
瀬戸市水道課	0561-85-1177
公立病院など	
公立陶生病院	0561-82-5101
瀬戸保健所	0561-82-2196
救急医療情報センター	0561-82-1133



町内	一時(いっとき)集合場所	所在地	組、班
東山一	夢一文様 駐車場		1組1~3班
	加藤剛雄様		1組4班
	デルタスII様 駐車場		1組5、6班
	田中様 横		1組7~9班
	ホワイト様 横 (加藤様)		2組1、2、6班
	土屋様 横		2組3、7、8班
	松原様 横 (田中様=椿園)		2組4班
	3丁目ちびっこ広場		2組5班
	窯町VIIちびっこ広場		2組9~11班

NTT災害伝言ダイヤル 171 のかけ方

※利用可能な端末はブッシュ式の一般電話、公衆電話、携帯電話、PHSです。

伝言を入れる(録音)場合

171▶1▶(×××)×××-××××▶伝言を入れる(30秒以内)

被災地の人は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の人の番号を市外局番から入力

伝言を聞く(再生)場合

171▶2▶(×××)×××-××××▶伝言を聞く

被災地の人は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の人の番号を市外局番から入力

地図上の表示

- 土砂災害危険箇所
 - 土砂災害警戒区域 (土砂災害のおそれのある区域)
 - 土砂災害特別警戒区域 (建築物に損傷が生じ、住民に著しい危害が生じのおそれがある区域)
- ※急傾斜地(がけ崩れ)、土石流、地すべり箇所共通表示
- ※土砂災害防止法(略称)に基づき指定された区域のみを明示しており、その他の場所でも土砂災害の危険箇所があります。最新情報は、「マップあいち(愛知県ホームページ)」で確認してください。
- 一時集合場所
- AED
- 公衆電話
- 消火器

- 指定避難所(地震)**
- 品野中学校
 - 広之田町2-5
 - 下品野小学校
 - 品野町6丁目223
- 指定避難所(風水害)**
- 下品野地域交流センター
 - 品野町6丁目116
 - 電話 0561-82-4118

東山2防災マップ

NTT災害伝言ダイヤル17171のかげ方
 ※利用可能な時間帯はブランチの一般電話、公衆電話、携帯電話、PHSです。

伝言を入れる(録音)場合
 17171▶(×)(×)(×)(×)(×)(×)(×)(×)(×)(×)▶**伝言を入れます**
(30秒以内)
 被災地の人は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の人の番号を市外局番から入力

伝言を聞く(再生)場合
 17171▶(×)(×)(×)(×)(×)(×)(×)(×)(×)(×)▶**伝言を聞く**
 被災地の人は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の人の番号を市外局番から入力

指定避難所(地震)
 品野中学校
 広之田町2-5
 下品野小学校
 品野町6丁目223

指定避難所(風水害)
 下品野地域交流センター
 品野町6丁目116
 電話:0561-41-4118

緊急連絡先

火災、けがなどが発生したとき **119** 番
 事故や犯罪が発生したとき **110** 番

防災や消防に関する問い合わせ
 瀬戸市危機管理課 0561-88-2600
 瀬戸市消防本部 0561-85-0119
 瀬戸市警察署 0561-82-0110

電気、ガス、及び水道に関する相談
 中部電力阿部名東営業所 052-778-1247
 東邦ガス徳瀬戸営業所 0561-82-6105
 瀬戸市水道課 0561-85-1177

公立病院など
 公立阿部生病院 0561-82-5101
 瀬戸保健所 0561-82-2196
 救急医療情報センター 0561-82-1133

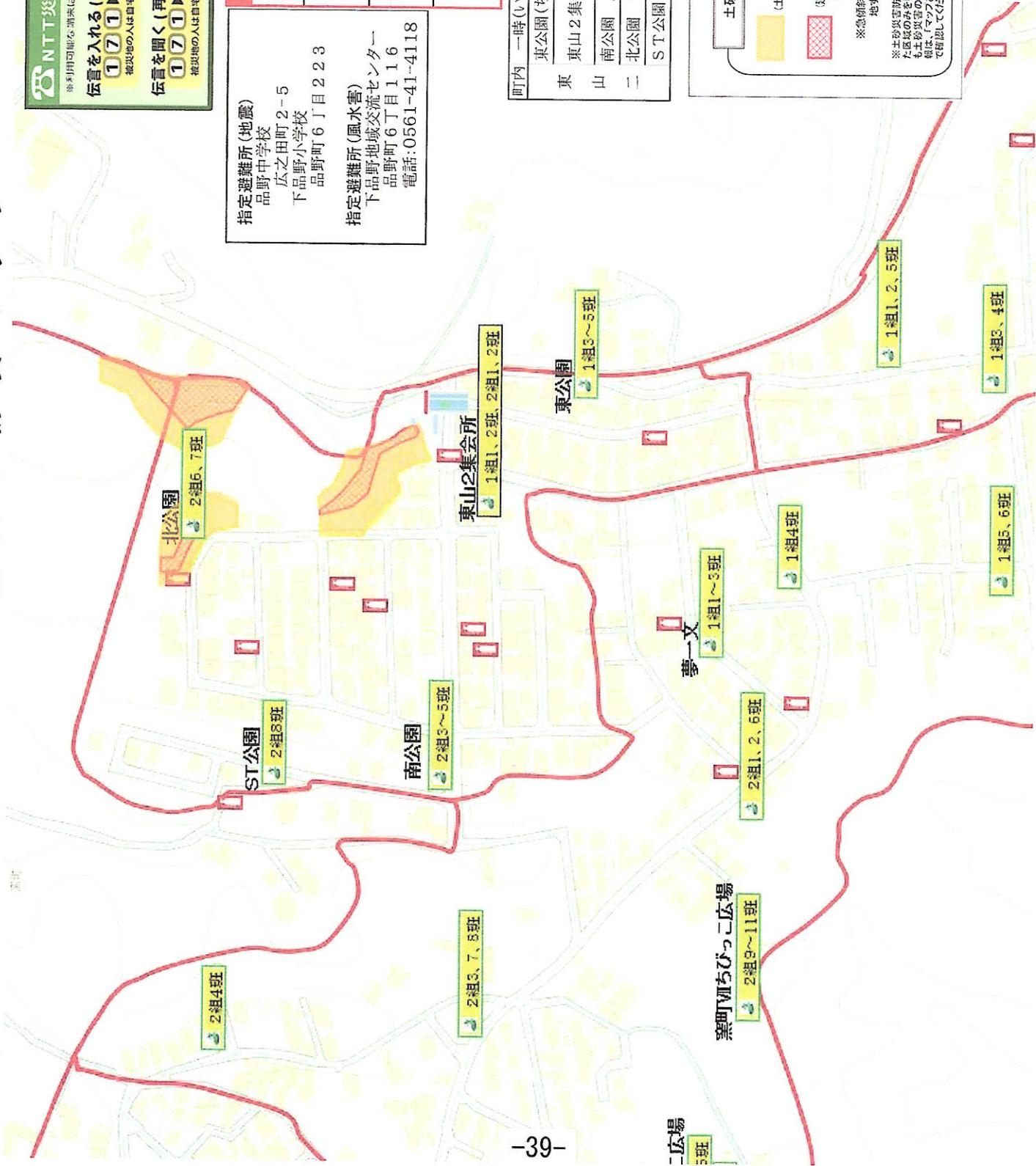
町内	一時(いつととき)集合場所	所在地	組、班
東	東公園(ちびっこ広場)	笹湖様 北	1組3~5班
東	東山2集会場	市様 東	1組1、2班、 2組1、2班
山	南公園	成瀬様 西	2組3~5班
二	北公園	山内様 東	2組6、7班
	S T公園	柴田様 南	2組8班

地図上の表示

土砂災害危険箇所
 七砂災害警戒区域
 (土砂災害のおそれのある区域)

一時集合場所
 A E D
 公衆電話
 消火器

※土砂災害防止法(部材)に基づき指定された区域のみを掲載し、他の区域でも土砂災害の危険箇所が取りまわし(崖削り)等により危険箇所が拡大している場合は、マップ上に(※危険箇所へマーク)で追加してございます。



東山3 防災マップ

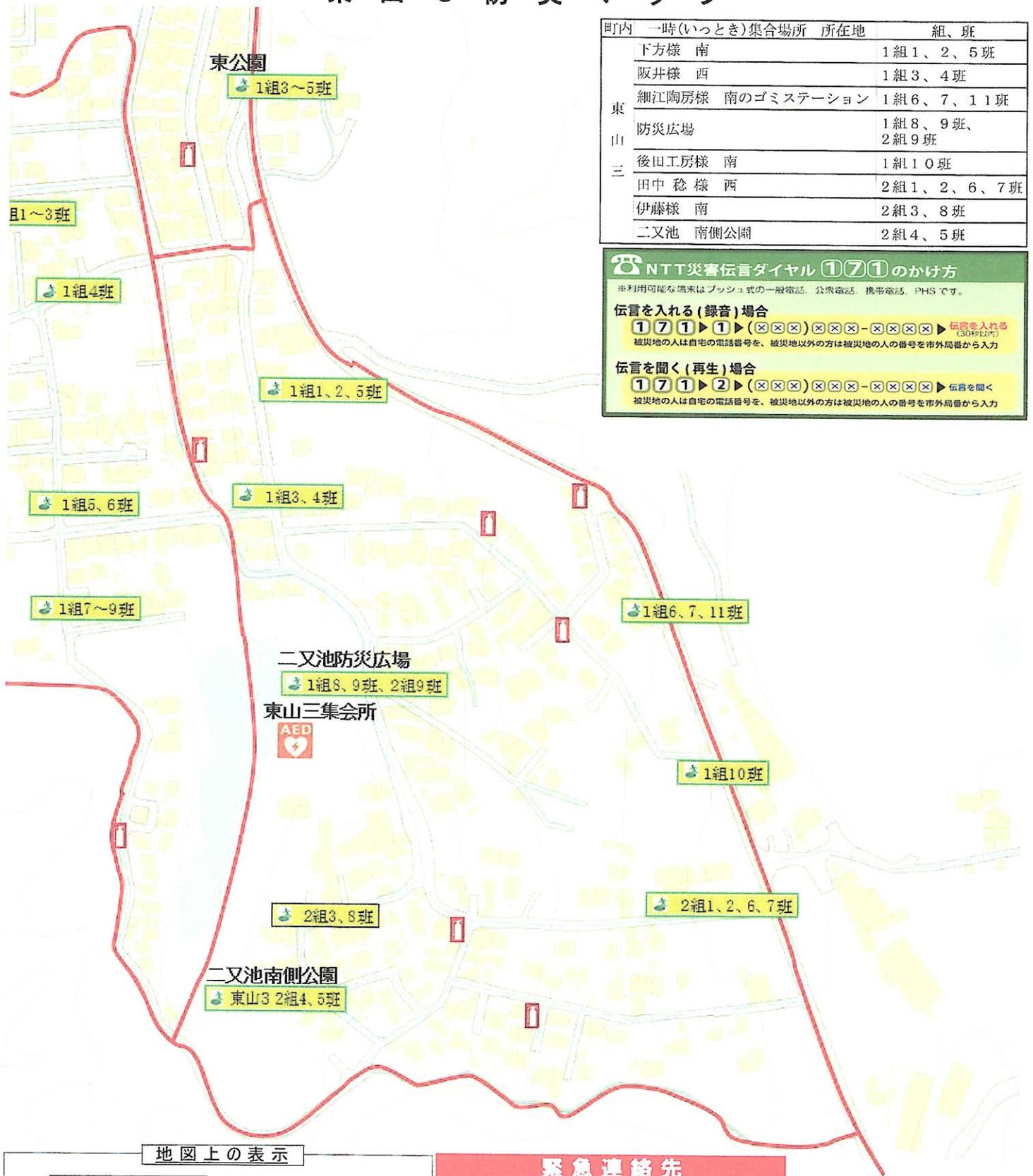
町内	一時(いつとき)集合場所	所在地	組、班
	下方様	南	1組1、2、5班
	阪井様	西	1組3、4班
東山三	細江陶房様	南のゴミステーション	1組6、7、11班
	防災広場		1組8、9班、 2組9班
	後田工房様	南	1組10班
	田中稔様	西	2組1、2、6、7班
	伊藤様	南	2組3、8班
	二又池	南側公園	2組4、5班

NTT災害伝言ダイヤル 171 のかけ方

※利用可能な端末はプッシュ式の一般電話、公衆電話、携帯電話、PHSです。

伝言を入れる(録音)場合
171▶1▶(×××)×××-××××▶ 伝言を入れる
(30秒以内)
 被災地の人は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の人の番号を市外局番から入力

伝言を聞く(再生)場合
171▶2▶(×××)×××-××××▶ 伝言を聞く
 被災地の人は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の人の番号を市外局番から入力



地図上の表示

土砂災害危険箇所

- 土砂災害警戒区域 (土砂災害のおそれのある区域)
- 土砂災害特別警戒区域 (建築物に損傷が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域)

※急傾斜地(がけ崩れ)、土石流、地すべり箇所共通表示

※土砂災害防止法(略称)に基づき指定された区域のみを明示しており、その他の場所でも土砂災害の危険箇所があります。最新情報は、「マップあいち(愛知県ホームページ)」で確認してください。

- 一時集合場所
- AED
- 公衆電話
- 消火器

緊急連絡先

火災、けが人などが発生したとき **119** 番
 事故や犯罪が発生したとき **110** 番

防災や消防に関する問い合わせ

瀬戸市危機管理課	0561-88-2600
瀬戸市消防本部	0561-85-0119
瀬戸警察署	0561-82-0110

電気、ガス、及び水道に関する相談

中部電力瀬戸名東営業所	052-778-1247
東邦ガス瀬戸営業所	0561-82-6105
瀬戸市水道課	0561-85-1177

公立病院など

公立陶生病院	0561-82-5101
瀬戸保健所	0561-82-2196
〒	0561-82-1133

指定避難所(地震)

- 品野中学校
- 広之田町2-5
- 下品野小学校
- 品野町6丁目223

指定避難所(風水害)

- 下品野地域交流センター
- 品野町6丁目116
- 電話:0561-41-4118

下品野地区防災台帳

(町内名)	組	班	記入年月	年	月	更新	年	月	年	月
-------	---	---	------	---	---	----	---	---	---	---

現住所	緊急連絡先	世帯主との間柄	電話
瀬戸市	①氏名		
自宅電話	②氏名		
携帯電話	③氏名		

No.	ふりがな氏名	性別	続柄	生年	年齢	勤務先	状況(番号)	災害時に予想される状況
1	世帯主名	男女	本人	大昭平令年	歳			1 自力で避難できない (要介護、虚弱、寝たきり など)
2	43	男女		大昭平令年	歳			2 特別な医療が必要 (人口透析、酸素吸入 など)
3		男女		大昭平令年	歳			3 乳幼児および未就学
4		男女		大昭平令年	歳			4 日本語が分からない
5		男女		大昭平令年	歳			5 その他
6		男女		大昭平令年	歳			0 家族以外の支援ができる
7		男女		大昭平令年	歳			
8		男女		大昭平令年	歳			

※1 災害時には、災害支援にあたる組織、団体に台帳の内容を提供することがあります

2 記載事項に変更が生じたときは速やかに異動票の提出をお願いします

非常時持出品チェックリスト

非常時持出袋などは、いつでも持ち出せる場所に保管しておきましょう。

<準備しておきたい非常時持出品>

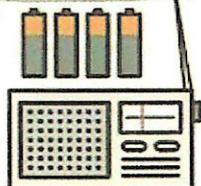
用意をしたら チェックしましょう。



- 懐中電灯
電池は切れていませんか？
予備の電池もお忘れなく。



- ラジオ
電池は切れていませんか？
予備の電池もお忘れなく。



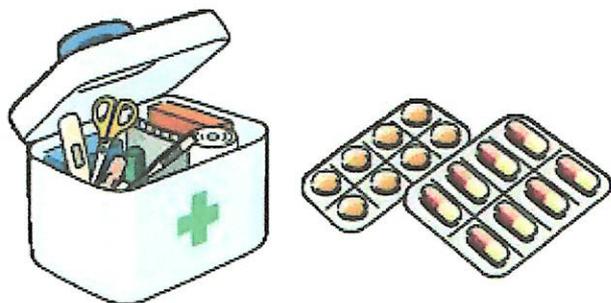
- ろうそく・ライター
マッチもお忘れなく。
必ず着火するか時々試して
ください。



- 飲料水
1人1日約3リットル
必要です。



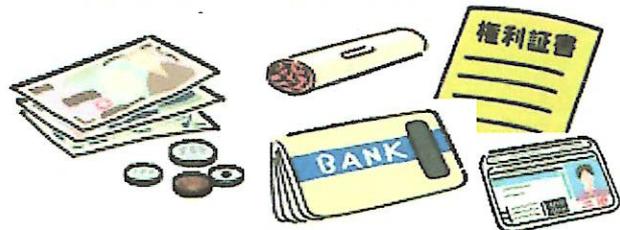
- 緊急医療品
病気の方がいる場合はその薬も。
赤ちゃんがいる場合はミルクなどもお忘れなく。



- 非常食
消費期限のチェックはお忘れなく。



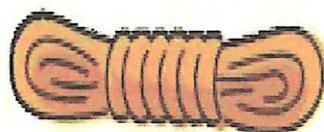
- 現金・貴重品
いざというときすぐに持ち出せるように、
保管場所を決めておきましょう。



- ビニール袋(大)
防寒や簡易トイレ
にも役立ちます。



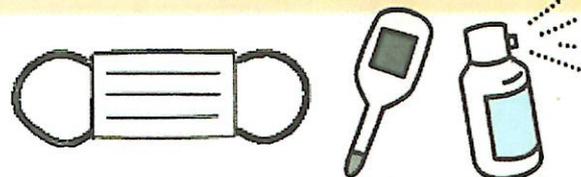
- ロープ
万が一の緊急脱出、
救助、その他
いろいろ使えます。



必要に応じて準備しておきましょう

- ティッシュ
- 子供用ミルク・ほ乳瓶・紙おむつ
- ヘルメット
- 軍手
- 介護用品
- その他

感染症対策



避難所に避難する場合は、食料・水以外にマスク、体温計、消毒液などを持参し、ソーシャルディスタンスを確保するなど感染症対策にも心がけましょう。

防災メモ 家族で確認しながら書き込みましょう

洪水時に自宅が浸水する深さ 	家族の記録	
家族の集合場所 	氏名 男・女 <hr/> 携帯電話 <hr/> メールアドレス <hr/> 職場・学校 <hr/>	氏名 男・女 <hr/> 携帯電話 <hr/> メールアドレス <hr/> 職場・学校 <hr/>
身近な避難場所 ① 場所 <hr/> 避難にかかる時間	氏名 男・女 <hr/> 携帯電話 <hr/> メールアドレス <hr/> 職場・学校 <hr/>	氏名 男・女 <hr/> 携帯電話 <hr/> メールアドレス <hr/> 職場・学校 <hr/>
身近な避難場所 ② 場所 <hr/> 避難にかかる時間	氏名 男・女 <hr/> 携帯電話 <hr/> メールアドレス <hr/> 職場・学校 <hr/>	氏名 男・女 <hr/> 携帯電話 <hr/> メールアドレス <hr/> 職場・学校 <hr/>

避難所での生活ルール

● 防火

出入口や階段、通路などに、避難の妨げとなるような物を置かないようにしましょう。ストーブなどの暖房器具は転倒防止をし、燃えやすいものから離れた場所で使用しましょう。使用の際は、換気にも注意します。

● 運営

避難所の運営に必要なことを話し合うため、利用する人の代表者などで避難所運営協議会を組織します。具体的な業務は、避難所を利用する人などで編成する各運営班が行います。積極的に参加するようにしましょう。

● 総合受付

避難所には総合受付が設けられ、各種手続きや相談受付を行います。

● 食料・物資

配給は、避難所以外の場所に滞在する避難者にも等しく行われます。避難所に入る際には正しく登録しましょう。

● トイレ

避難所の利用者全員が清潔に使用するよう心がけましょう。トイレの清掃は、避難所を利用する人が交代で行います。

● ごみ

家族のごみはまとめておき、分別して指定された場所へ出しましょう。